

花粉症患者実態調査報告書

平成 19 年 9 月

 東京都福祉保健局

発行に寄せて

日本で初めて花粉症患者の存在が報告されたのは、今からわずか四十数年前ですが、現在では、花粉症は国民病とも言われるほど多くの人を悩ます疾患となっています。

東京都では、昭和 58 年度に花粉症対策に本格的に着手して以来、患者調査や飛散花粉の観測、花粉予報等を先駆的に行ってきました。

平成 17 年度には、都庁内関係 14 局による「東京都花粉症対策本部」を設置し、保健・医療対策、花粉発生源対策など総合的な対策を推進しています。具体的な取り組みとしては、スギ花粉症の舌下減感作療法の臨床研究、花粉自動測定・予報システムの導入など花粉症の予防・治療対策を進めるとともに、多摩地域から発生するスギ花粉の量を 10 年間で 2 割減少させることを目標に「花粉の少ない森づくり運動」等の事業を展開しています。

本調査は、花粉症の予防・治療対策の一環として、平成 18 年度に都内の花粉症患者の実態を調査したものです。

東京都では、大田区、調布市、あきる野市（旧秋川市）を調査対象地区とし、過去 2 回（第 1 回：昭和 58～62 年度、第 2 回：平成 8 年度）実態調査を行い、都内のスギ花粉症有病率を推計しています。

今回、3 回目の調査を実施し、花粉症有病率が前回調査時より上昇していることや、地域や年代別の花粉症有病率の状況に関する新たな知見が得られました。今回明らかになった花粉症の実態を、今後の都における花粉症対策に有効に活用していきたいと考えております。

最後になりましたが、調査にご協力いただきました対象者及び家族の方々、区市の関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。また、本報告書をまとめるにあたり、御指導いただきました東京都花粉症対策検討委員会の委員の皆様並びに遠藤朝彦先生に、厚くお礼申し上げます。

平成 19 年 9 月

東京都福祉保健局

健康安全室長 桜山 豊夫

目次

1	はじめに	1
2	調査概要	1
3	調査方法	2
3 - 1	アンケート調査	2
3 - 2	花粉症検診	4
3 - 3	スギ花粉症有病率の算出	6
3 - 4	飛散花粉数測定	7
4	結果	8
4 - 1	アンケート調査結果	8
4 - 2	花粉症検診結果	10
4 - 3	スギ花粉症有病率の算出結果	12
4 - 4	スギ花粉以外の抗体保有状況	17
4 - 5	飛散花粉数測定結果	19
4 - 6	スギ花粉症有病率の経年変化の推計	21
5	考察	22
5 - 1	都内のスギ花粉症の推定有病率	22
5 - 2	各調査対象区市のスギ花粉症有病率	23
5 - 3	年齢区分別のスギ花粉症有病率	23
5 - 4	調査結果について	24
6	まとめ	25

(資料編)

資料 1	調査概要	27
資料 2	花粉症アンケート調査票	29
資料 3	花粉症検診票	37
資料 4	アンケート集計結果	39

花粉症患者実態調査報告書

1 はじめに

東京都は、これまでに2度の花粉症患者実態調査を実施し、昭和58年度から62年度にわたる第1回調査では都民の約10人に1人が、また平成8年度に実施した第2回調査では都民の約5人に1人がスギ花粉症患者であるという結果が出ており、この約10年の間にスギ花粉症有病率が2倍に増加したことが明らかになった。

前回の第2回調査から10年が経過したが、その間花粉飛散数は増加傾向にあり、花粉症による健康影響、社会的損失についての社会的関心もさらに高まっている。

そこで、最新の花粉症有病率及び花粉症患者の地域・年代別の状況等を明らかにするとともに、前2回の調査結果と比較した花粉症患者の現状を分析するために、東京都は平成18年度に第3回花粉症患者実態調査を行った。

2 調査概要

(1) アンケート調査

都内3区市(あきる野市、調布市、大田区)の前2回の調査と同一の地区に居住する者を調査対象として、無作為抽出した3,600人の都民に調査票を送付し、留置回収法等によるアンケート調査を行った。

(2) 花粉症検診

(1)のアンケート回答者の中から、季節性の花粉症症状を示した者を抽出し、専門医(耳鼻咽喉科及び眼科)による検診と血清中特異的IgE抗体検査(CAP-RAST法)を行い、花粉症有病者の判定を行った。

(3) 飛散花粉数測定

花粉症検診と併せて、平成19年春の調査対象3区市における飛散花粉数の測定を行った。

3 調査方法

3 - 1 アンケート調査

(1) 調査期間

平成 18 年 10 月～11 月

(2) 調査地区

第 1 回調査及び第 2 回調査と同じ地区を調査地区とした(図 1)。

ア あきる野市

秋川地区(旧秋川市の全域)

： 雨間、野辺、小川、小川東一丁目～三丁目、二宮、二宮東一丁目～三丁目、平沢、平沢東一丁目、切欠、草花、菅生、瀬戸岡、原小宮、引田、淵上、上代継、下代継、牛沼、油平、秋川一丁目～六丁目、秋留一丁目～五丁目

イ 調布市

多摩川一丁目～七丁目、布田一丁目～六丁目、下石原一丁目～三丁目、小島町一丁目～三丁目

ウ 大田区

西蒲田一丁目～八丁目、東矢口一丁目～三丁目、多摩川一丁目～二丁目、新蒲田一丁目～三丁目

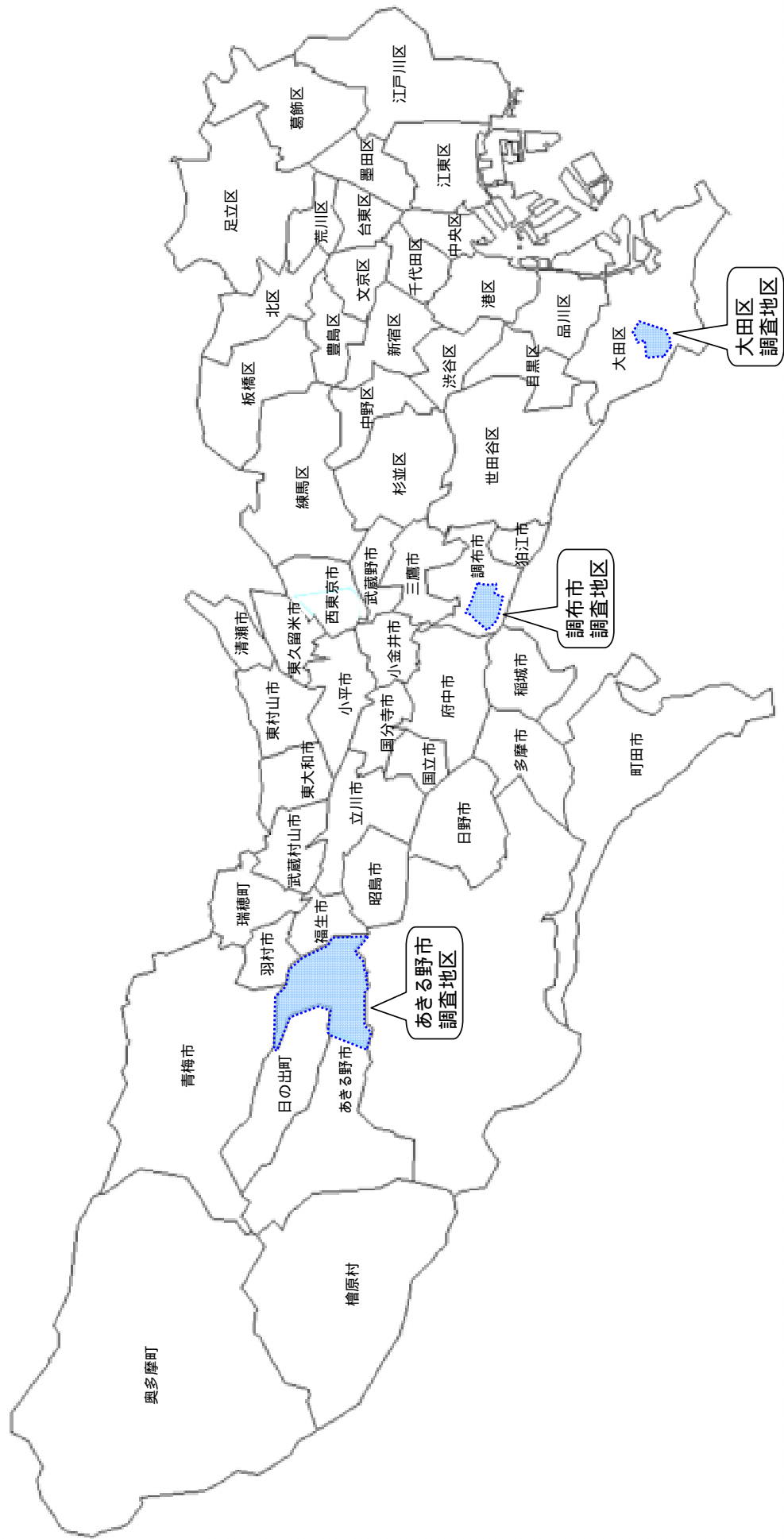
(3) 調査対象者の抽出

調査地区において、各 1,200 人、計 3,600 人を無作為抽出した。

(4) 調査方法

調査概要(資料 1) 及び花粉症アンケート調査票(資料 2) を郵送し、過去 2 回の調査と同様に留置回収法を原則として調査を行った。ただし、今回の調査では、調査対象者が郵送による回収方法も選択できるようにした。

図1 調査地区



3 - 2 花粉症検診

(1) 検診会場及び実施日

検診会場及び実施日を表1に示す。

表1 花粉症検診会場・実施日

	検診会場	実施日
あきる野市	秋川ふれあいセンター	平成19年3月18日(日)
調布市	調布市保健センター	平成19年3月4日(日)
大田区	大田区民センター	平成19年3月11日(日)

(2) 検診内容

鼻鏡検査、眼科検診、血清中特異的IgE抗体検査(CAP-RAST法)「スギ、ヒノキ、ブタクサ、カモガヤ、ダニ1(ヤケヒョウヒダニ、以下「ダニ」という。)」及び症状の聞き取りを行った(資料3「花粉症検診票」)。

(3) 検診対象者の抽出

アンケートの有効回答者のうち、「くしゃみ」「鼻みず」「鼻づまり」「目のかゆみ」の症状があり、なおかつスギ、ヒノキ、カモガヤ、ブタクサの花粉飛散時期(2~5月と7~10月)に症状のあるものを「花粉症の疑いあり」とし、検診対象者として抽出した。条件の詳細は表2のとおり。

表2 検診対象者抽出の条件

条件A(質問1~4)のいずれかを満たし、かつ条件Bを満たすものを対象とした。		
A	質問1	回答2:1日10回以上「くしゃみ」発作あり 回答3:1日9~5回「くしゃみ」発作あり
	質問2	回答2:1日10回以上鼻をかむ 回答3:1日9~5回鼻をかむ
	質問3	回答2:鼻づまりが非常に強く、口呼吸が1日のうち、かなりの時間あり 回答3:鼻づまりが強く、口呼吸が1日のうち時々あり
	質問4	回答2:「目のかゆみ」あり
B	質問23	最近1年間のうち症状のあった月に 2,3,4,5,7,8,9,10月が含まれている

(4) スギ花粉症の有病判定

検診受診者中のスギ花粉症の有病判定を下記のとおり行った。

血清中スギ特異的 IgE 抗体検査（以下「スギ抗体検査」とする。）結果が陽性（クラスが 2 以上）の受診者のうち、検診当日に花粉症症状を呈していた者または花粉症症状を抑える医薬品を使用していた者を、スギ花粉症「有病」と判定した。

なお、過去の調査における有病判定条件は以下のとおりである。

第 1 回調査：RAST 法を用いてスギ抗体検査を行い、クラス 1 以上の者

第 2 回調査：CAP-RAST 法を用いてスギ抗体検査を行い、スギ抗体検査結果がクラス 2 以上であり、検診当日に花粉症症状を呈していた者

3 - 3 スギ花粉症有病率の算出

(1) 各調査対象区市における有病率の算出(表3、表4)

有病率の算出は過去の調査と同様の方法で行った。算出方法は以下のとおりである。

【各調査対象区市における年齢区分別の有病率の算出】

受診者中の有病率を算出。

検診対象者として抽出した者全体の有病率も 同じものとして、検診対象者中の推定有病者数を算出。

で算出した人数を、アンケート回答者中の有病者数と考え、アンケート回答者中の有病率を算出。

の有病率に、調査対象区市の各年齢区分別人口を乗じて、調査対象区市での推定有病者数を算出。

の有病率に都全体の各年齢区分別人口を乗じて、標準化後()の有病者数を算出。

ここでは、各調査対象区市の年齢区分別人口の比が、東京都の年齢区分別人口の比と同様になるように処理することを標準化とする。

【調査対象区市の有病率の算出】

の有病者数の合計を、調査対象区市人口の合計で割り、標準化前の有病率を算出。

の有病者数の合計を、都人口の合計で割り、標準化後の有病率を算出。

なお、本調査では調査対象区市間の比較を行うために、標準化後の有病率を用いることとする。

表3 有病率の算出方法(その1)

年齢区分	東京都人口	対象区市人口	アンケート回答者数	検診対象者数	受診者数	有病判定者数
0~14歳	A	B	C	D	E	F
...						
合計	A	B				

表4 有病率の算出方法(その2)

年齢区分	検診対象者の推定有病率()	検診対象者の推定有病者数	回答者の推定有病率	対象区市推定有病者数	標準化推定有病者数(都)	標準化前対象区市有病率	標準化後対象区市有病率
0~14歳	G	H	I	J	K		
...	(= F / E)	(= D × G)	(= H / C)	(= B × I)	(= A × I)		
合計				J	K		
平均						J / B	K / A

受診者中の有病率 = 検診対象者中の推定有病率と考える。

(2) 都内の推定有病率の算出

各調査対象区市の有病率が、それぞれ属する地域の有病率であるとして都内の推定有病率を算出した。

なお、本調査では地域の区分は、前回調査と同様とした。詳細は表5に示す。

また、島しょ地区についてはスギ、ヒノキ科花粉の飛散による影響がその他の地区に比較して小さいと考えられるため、今回の調査においても対象としなかった。

表5 調査対象区市と所属地域

調査対象区市	所属地域	地域内 区市町村
あきる野市	西多摩 及び南多摩	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市
調布市	北多摩	立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、西東京市
大田区	区部	23区

(3) 各年齢区分における都内の推定有病率の算出

各調査対象区市の年齢区分別の有病率が、それぞれ属する地域の年齢区分別の有病率であるとして、(2)と同様に、各年齢区分における都内の推定有病率を算出した。

3-4 飛散花粉数測定

測定場所、測定期間は表6のとおり。測定方法は、ダーラム法により飛散花粉を捕集し、ゲンチアナバイオレット-グリセリンゼリーで染色を行った後、光学顕微鏡によりスギ、ヒノキ科花粉の計測を行った。

表6 飛散花粉数測定

調査対象区市	測定場所	測定期間	過去の花粉測定状況
あきる野市	秋川地域センター	平成19年1月4日～ 平成19年5月14日	秋川保健所にて S60.4～H16.4、測定終了
調布市	調布市役所	平成19年1月22日～ 平成19年5月14日	狛江調布保健所にて S60.4～H16.4、測定終了
大田区	大田東地域行政センター	平成19年1月4日～ 平成19年5月14日	同測定場所にて S60.4～ 測定継続中

4 結果

4 - 1 アンケート調査結果

(1) 回答率

アンケート調査の対象者数、アンケート回収率及び年齢区分別の回答者数は表7～10のとおりである。アンケートの回収率は58.0%で、第1回調査の74.6%より低かったが、第2回調査の58.4%とほぼ同程度であった。調査対象区市別では、調布市が50.2%、大田区が55.5%であったのに対し、あきる野市が68.2%と他区市に比べ高い回収率であった。

表7 東京都及び調査対象区市の年齢区分別人口（平成19年1月1日現在）

年齢	東京都（ ）			あきる野市		調布市		大田区	
	男	女	合計	男	女	男	女	男	女
0～14歳	748,455	712,932	1,461,387	5,976	5,612	13,421	12,838	39,017	36,934
15～29歳	1,165,230	1,089,500	2,254,730	6,850	6,378	21,783	19,923	61,857	56,811
30～44歳	1,621,408	1,492,985	3,114,393	9,031	8,063	29,805	27,294	88,229	78,692
45～59歳	1,239,157	1,181,749	2,420,906	8,169	8,006	20,148	19,514	70,367	63,261
60歳以上	1,356,737	1,731,099	3,087,836	10,259	11,837	21,396	27,678	75,068	94,424
計	6,130,987	6,208,265	12,339,252	40,285	39,896	106,553	107,247	334,538	330,122

年齢不明者の男4人、女3人、計7人を含んでいない。

表8 アンケートの抽出率（人口は平成19年1月1日現在）

	あきる野市	調布市	大田区	合計
調査地区人口（ ）	58,228	41,857	56,518	156,603
アンケート対象者数	1200	1200	1200	3,600
抽出率	2.1%	2.9%	2.1%	2.3%

対象地区は「3 - 1（2）調査地区」とおり

表9 アンケート回収率

	あきる野市	調布市	大田区	合計
対象者数	1,200	1,200	1,200	3,600
有効配布数	1,165	1,156	1,150	3,471
有効回答数	794	580	638	2,012
回収率（%）	68.2	50.2	55.5	58.0

表 1 0 年齢区分別のアンケート回答者数

	あきる野市			調布市			大田区			合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
0～14 歳	68	60	128	36	39	75	30	31	61	264
15～29 歳	53	69	122	52	49	101	49	60	109	332
30～44 歳	76	92	168	74	80	154	84	76	160	482
45～59 歳	78	77	155	50	66	116	68	76	144	415
60 歳以上	112	109	221	55	79	134	72	92	164	519
計	387	407	794	267	313	580	303	335	638	2,012

(2) アンケート結果

アンケートの集計結果については資料 4 に示す。また、結果の概要は以下のとおりである。

- ・ 最近 1 年間に鼻、目、のどの症状(くしゃみ、鼻みず、鼻づまり、目のかゆみ、目の充血、のどのかゆみ)のあった人の割合を調べたところ、最も高かったのは「鼻みず」の症状で 60.1%、最も低かったのは「のどのかゆみ」の症状で 23.1%であった。
- ・ 症状が最も起こりやすい季節については、「春」という回答が最も多かった。
- ・ 最近一年間(平成 17 年 11 月～平成 18 年 10 月)で症状の起きた月についてたずねたところ、平成 18 年 3 月をピークとして 2 月～5 月で多かった。
- ・ アレルギーの既往歴のある人で、今までに検査を受けたことのある人は 53.0%であった。そのうち、検査の結果判明した原因物質として最も多かったものは「花粉」であった。
- ・ 上記の検査を受けたことのある人のうち、原因物質に花粉が含まれていると答えた人に対して薬の使用状況をたずねたところ、「(使用)なし」と答えた人は 22.1%、「市販の薬(鼻炎薬、点鼻薬、点眼薬など)を使用している」人は 22.4%、「医療機関で処方された薬を使用している人」は 55.5%であった。
- ・ 薬を使用している人のうち、「症状が出たら」使い始める人は 71.2%、「症状が出る前から」使い始める人は 28.8%であった。

4 - 2 花粉症検診結果

(1) 花粉症検診対象者の抽出

アンケート回答者 2,012 人のうち、花粉症の疑いがみられた 794 人を検診対象者として抽出した。なお、各調査対象地区における、アンケート回答者中の検診対象者の割合(抽出率)はそれぞれ 37.1% ~ 40.9% で、区市間で大きな違いはなかった(表 1 1)。

(2) 受診者数

花粉症の疑いのある 794 人に花粉症検診の受診を依頼したところ、349 人から申し込みがあり、そのうち 289 人が来場した。なお、来場したが、採血を行わなかった者もいたため、ここでは、採血を実施した 281 人を受診者とする。

また、調査対象区市別では、アンケートの回収率の最も高かったあきる野市が、検診についても最も受診者数が多かった(表 1 1)。

表 1 1 検診受診者数

	あきる野市	調布市	大田区	合計
アンケート回答者数	794	580	638	2012
検診対象者数	325	232	237	794
対象者の抽出率	40.9%	40.0%	37.1%	39.5%
申込者数	151	102	96	349
来場者数	133	82	74	289
受診者数	128	80	73	281
受診率()	39.4%	34.5%	30.8%	35.4%

受診率 = 受診者数 / 検診対象者

(3) スギ花粉症の有病判定

来場者のうち、採血を行った受診者数と、スギ花粉症有病と判定された人数を表12-1～表12-3に示す。

表12-1 有病判定結果（あきる野市）

年齢区分別	来場者数	受診者数	有病
0～14歳	21	16	11
15～29歳	19	19	12
30～44歳	32	32	23
45～60歳	27	27	22
60歳以上	34	34	16
合計	133	128	84

表12-2 有病判定結果（調布市）

年齢区分別	来場者数	受診者数	有病
0～14歳	8	7	3
15～29歳	12	12	10
30～44歳	25	25	20
45～60歳	22	21	16
60歳以上	15	15	5
合計	82	80	54

表12-3 有病判定結果（大田区）

年齢区分別	来場者数	受診者数	有病
0～14歳	6	5	4
15～29歳	10	10	8
30～44歳	23	23	19
45～60歳	21	21	17
60歳以上	14	14	8
合計	74	73	56

4 - 3 スギ花粉症有病率の算出結果

(1) 各調査対象区市におけるスギ花粉症有病率

スギ花粉症の有病判定の結果と、平成19年1月1日現在の調査対象区市及び東京都の年齢別人口を用いて、標準化後の有病率を求めたところ、あきる野市 28.0%、調布市 27.1%、大田区 28.5%であった(表13-1~表13-3)。

表13-1 各調査対象区市別有病率(あきる野市)

	受診者の有病率	検診対象者の推定有病者数	回答者中の推定有病率	対象区市推定有病者数	標準化推定有病者数(都)	対象区市有病率	標準化後有病率
0~14歳	68.8%	39.9	31.2%	3615.5	455,953		
15~29歳	63.2%	39.8	32.6%	4312.3	735,042		
30~44歳	71.9%	56.8	33.8%	5777.8	1,052,665		
45~59歳	81.5%	51.3	33.1%	5353.9	801,320		
60歳以上	47.1%	29.2	13.2%	2916.7	407,594		
全年齢	65.6%	217.0	27.3%	21,976.2	3,452,574	27.4%	28.0%

表13-2 各調査対象区市別有病率(調布市)

	受診者の有病率	検診対象者の推定有病者数	回答者中の推定有病率	対象区市推定有病者数	標準化推定有病者数(都)	対象区市有病率	標準化後有病率
0~14歳	42.9%	10.7	14.3%	3755.0	208,978		
15~29歳	83.3%	40.0	39.6%	16515.6	892,873		
30~44歳	80.0%	55.2	35.8%	20441.4	1,114,953		
45~59歳	76.2%	40.4	34.8%	13802.4	842,475		
60歳以上	33.3%	12.3	9.2%	4514.8	284,081		
全年齢	67.5%	158.6	27.3%	59,029.2	3,343,360	27.6%	27.1%

表13-3 各調査対象区市別有病率(大田区)

	受診者の有病率	検診対象者の推定有病者数	回答者中の推定有病率	対象区市推定有病者数	標準化推定有病者数(都)	対象区市有病率	標準化後有病率
0~14歳	80.0%	17.6	28.9%	21949.8	422,341		
15~29歳	80.0%	40.8	37.4%	44381.8	843,269		
30~44歳	82.6%	49.6	31.0%	51745.5	965,462		
45~59歳	81.0%	47.8	33.2%	44364.5	803,741		
60歳以上	57.1%	25.7	15.7%	26610.2	484,790		
全年齢	76.7%	181.5	28.4%	189,051.8	3,519,603	28.4%	28.5%

過去の調査結果との比較を表14-1～表14-3及び図2-1～図2-3に示す。
第2回調査では、飛散花粉数の多いあきる野市で有病率が高い等、調査対象区市間で有病率の差が見られたが、今回の調査ではほとんど違いが見られなかった。
また、年齢区別の有病率をみると、どの調査対象区市でも15～29歳、30～44歳、45～49歳の区分で有病率が高く、60歳以上の区分を除き、過去2回の調査と比べて年齢区分間の差が減少、またはほとんどなくなっているといえる。

各調査対象区市別の特徴は以下のとおりである。

あきる野市

第2回調査の有病率が25.7%と高かったため、有病率の増加は2.3ポイントであった。
有病率の高い年齢区分は、第1回調査では30～44歳及び45～59歳、第2回調査では15～29歳及び30～44歳、今回の調査では60歳以上を除く全ての区分となっている。このことから、以前は30～44歳を中心に有病率が高かったが、現在では若年層にも広がっている状況といえる。

調布市

有病率は、第2回調査から6.0ポイント増加して27.1%であった。
年齢区別では、第1回及び第2回調査時ですでに15～59歳と幅広い年代で有病率が高かったため、今回の調査ではあまり傾向は変わらず、0～14歳以外の年齢区分で全体的に上昇した。

大田区

第2回調査では17.7%と3区市のうち最も低い有病率であったが、今回の調査では10.8ポイント増加し、28.5%と3区市で最も高い有病率となった。
年齢区別では、第1回調査では15～29歳及び30～44歳で高く、第2回調査では30～44歳が高かった。今回の結果では60歳以上を除く全ての区分で有病率が高く、他の調査対象区市と同様の傾向であった。

表 1 4 - 1 年齢区分別有病率の推移（あきる野市）

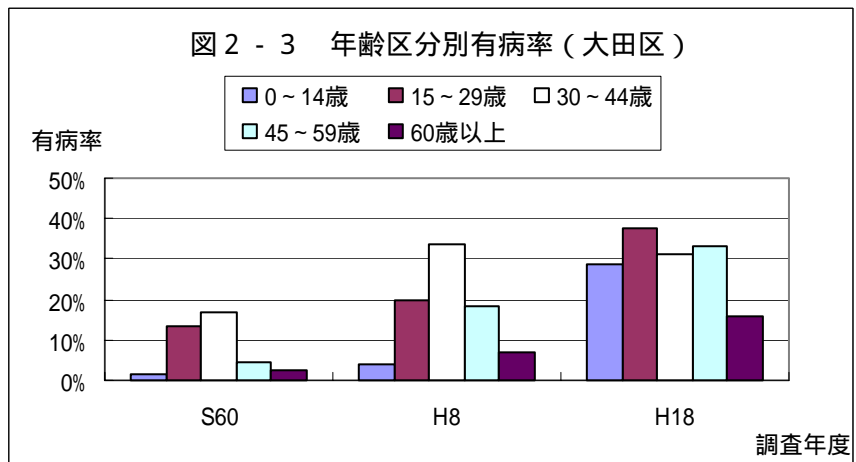
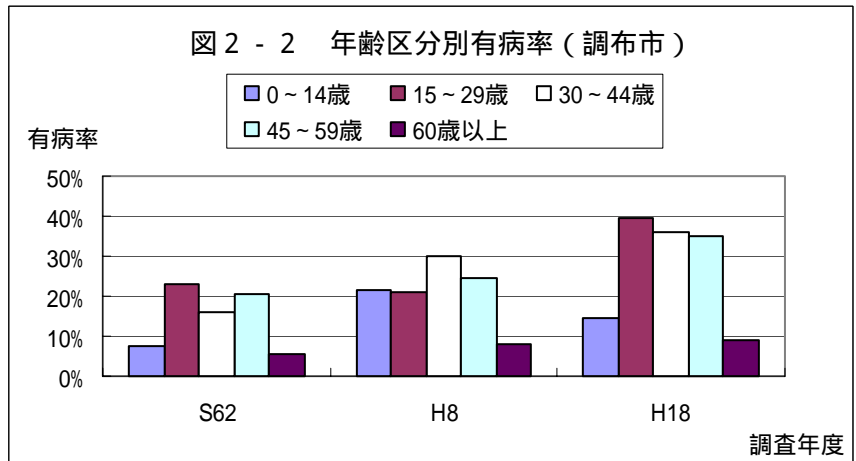
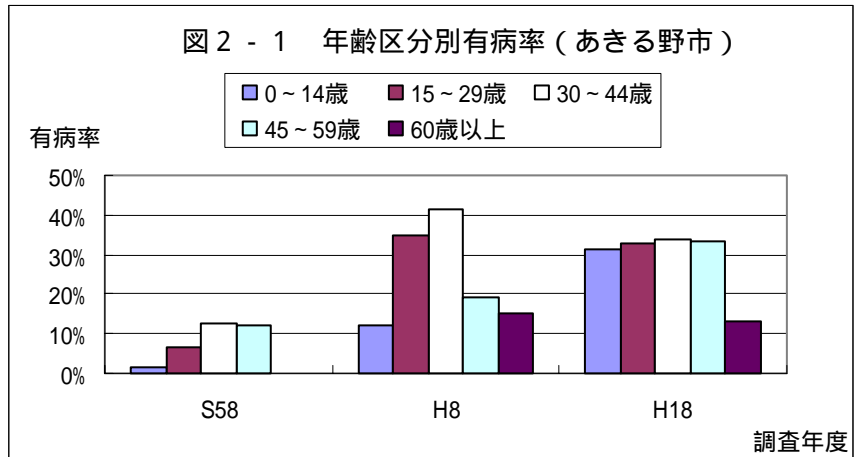
調査年度	第 1 回調査	第 2 回調査		第 3 回調査	
	S58	H8	(増・ 減)	H18	(増・ 減)
0～14 歳	1.6%	12.0%	(10.4)	31.2%	(19.2)
15～29 歳	6.8%	34.6%	(27.8)	32.6%	(2.0)
30～44 歳	12.8%	41.4%	(28.6)	33.8%	(7.6)
45～59 歳	12.0%	19.0%	(7.0)	33.1%	(14.1)
60 歳以上	0.0%	14.9%	(14.9)	13.2%	(1.7)
全年齢	7.5%	25.7%	(18.2)	28.0%	(2.3)

表 1 4 - 2 年齢区分別有病率の推移（調布市）

調査年度	第 1 回調査	第 2 回調査		第 3 回調査	
	S62	H8	(増・ 減)	H18	(増・ 減)
0～14 歳	7.6%	21.5%	(13.9)	14.3%	(7.2)
15～29 歳	22.9%	20.9%	(2.0)	39.6%	(18.7)
30～44 歳	15.8%	30.1%	(14.3)	35.8%	(5.7)
45～59 歳	20.3%	24.4%	(4.1)	34.8%	(10.4)
60 歳以上	5.6%	8.2%	(2.6)	9.2%	(1.0)
全年齢	15.7%	21.1%	(5.4)	27.1%	(6.0)

表 1 4 - 3 年齢区分別有病率の推移（大田区）

調査年度	第 1 回調査	第 2 回調査		第 3 回調査	
	S60	H8	(増・ 減)	H18	(増・ 減)
0～14 歳	1.4%	3.8%	(2.4)	28.9%	(25.1)
15～29 歳	13.2%	19.7%	(6.5)	37.4%	(17.7)
30～44 歳	16.8%	33.6%	(16.8)	31.0%	(2.6)
45～59 歳	4.6%	18.3%	(13.7)	33.2%	(14.9)
60 歳以上	2.7%	7.0%	(4.3)	15.7%	(8.7)
全年齢	8.9%	17.7%	(8.8)	28.5%	(10.8)



(2) 都内のスギ花粉症の推定有病率

島しょ地区を除く、都内のスギ花粉症の推定有病率は28.2%となり、都民の3.5人に1人がスギ花粉症といえることがわかった。第2回調査からの増加は8.8ポイントであり、第1回調査から第2回調査までの増加分9.4ポイントとほぼ同程度といえる。

なお、推定には平成19年1月1日現在の人口を用いた。

表15 都内の推定有病率

調査対象区市	有病率 A	所属地域	地域人口 B	推定 有病者数 C=(A×B)	都内の 推定有病率 Cの合計÷Bの合計
あきる野市	28.0%	西多摩 及び南多摩	1,734,581	485,683	
調布市	27.1%	北多摩	2,256,759	611,582	
大田区	28.5%	区部	8,318,841	2,370,870	
合計			12,310,181	3,468,135	28.2%

表16 都内の推定有病率の推移

	第1回	第2回(増減)	第3回(増減)
調査年度	S58～S62年度	H8年度	H18年度
有病率	10.0%	19.4%(9.4)	28.2%(8.8)

(3) 各年齢区分における都内の推定有病率

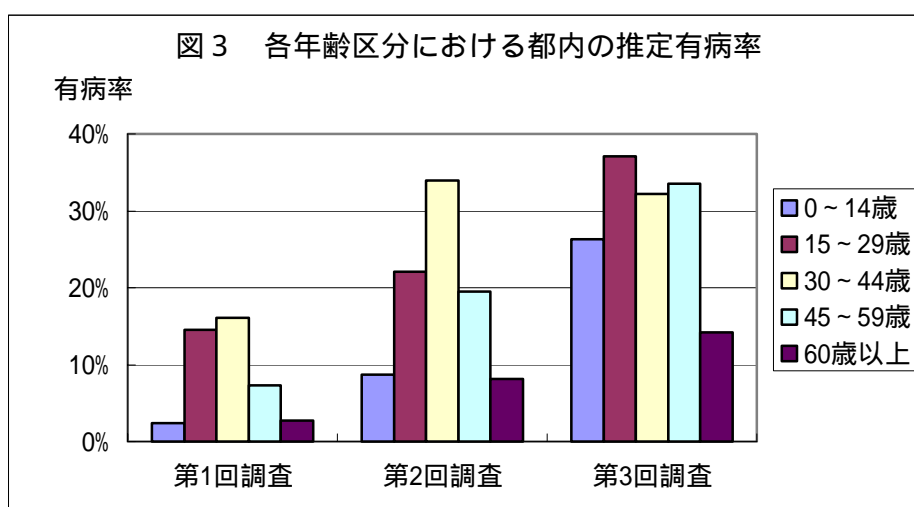
年齢区分別の有病率について、各年齢区分の所属地域人口を用いて、都内の推定有病率を算出したところ、第2回調査に比べてほぼ全ての年齢区分で有病率が上昇していることがわかった(表17、図3)。

また、第1回調査では15～29歳及び30～44歳の区分で、第2回調査では30～44歳の区分で有病率が突出しているのに対し、今回の調査では15～29歳、30～44歳及び45～59歳の3区分で有病率が高くなっており、突出して有病率の高い年齢区分がなくなった。

0～14歳及び60歳以上の区分については、過去2回の調査ではほぼ同程度の有病率で、他の区分に比べて低かった。しかし、今回の調査では、0～14歳の有病率が前回調査の約3倍となり、15～59歳の3区分の有病率との差が小さくなった。60歳以上の有病率は、前回調査の1.75倍となっているが、今回は14.2%と年齢区分別で最も低い有病率であった。

表 1 7 各年齢区分における都内の推定有病率

年齢	第 1 回	第 2 回 (前回比)	第 3 回 (前回比)
0 ~ 14 歳	2.4%	8.7% (3.55 倍)	26.3% (3.03 倍)
15 ~ 29 歳	14.6%	22.1% (1.52 倍)	37.1% (1.68 倍)
30 ~ 44 歳	16.1%	34.0% (2.11 倍)	32.2% (0.95 倍)
45 ~ 59 歳	7.3%	19.5% (2.66 倍)	33.5% (1.72 倍)
60 歳以上	2.7%	8.1% (2.97 倍)	14.2% (1.75 倍)

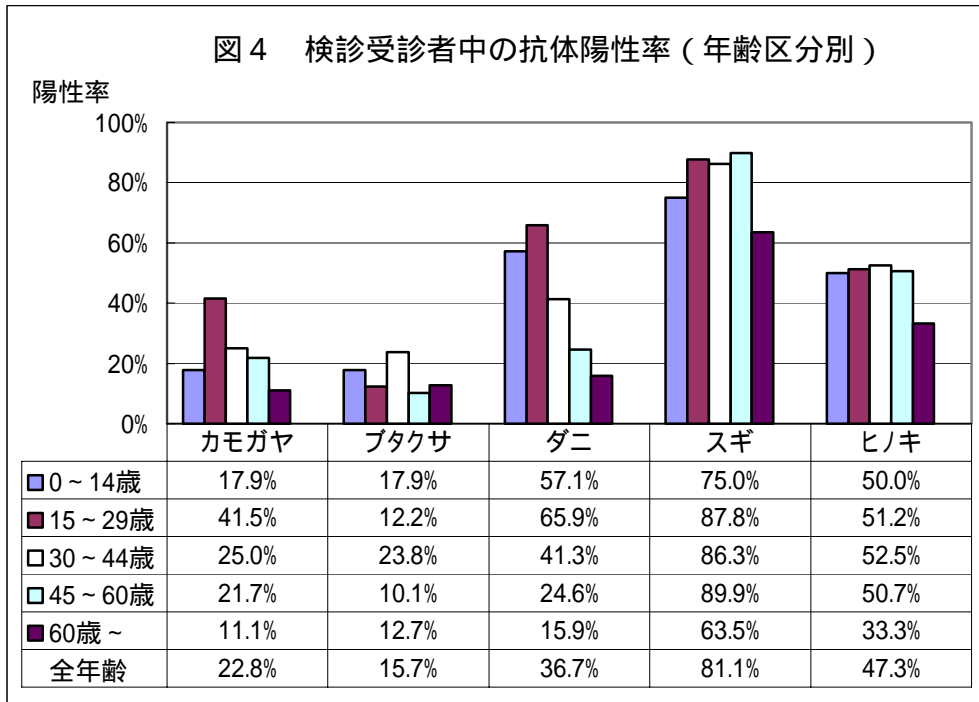


4 - 4 スギ花粉以外の抗体保有状況

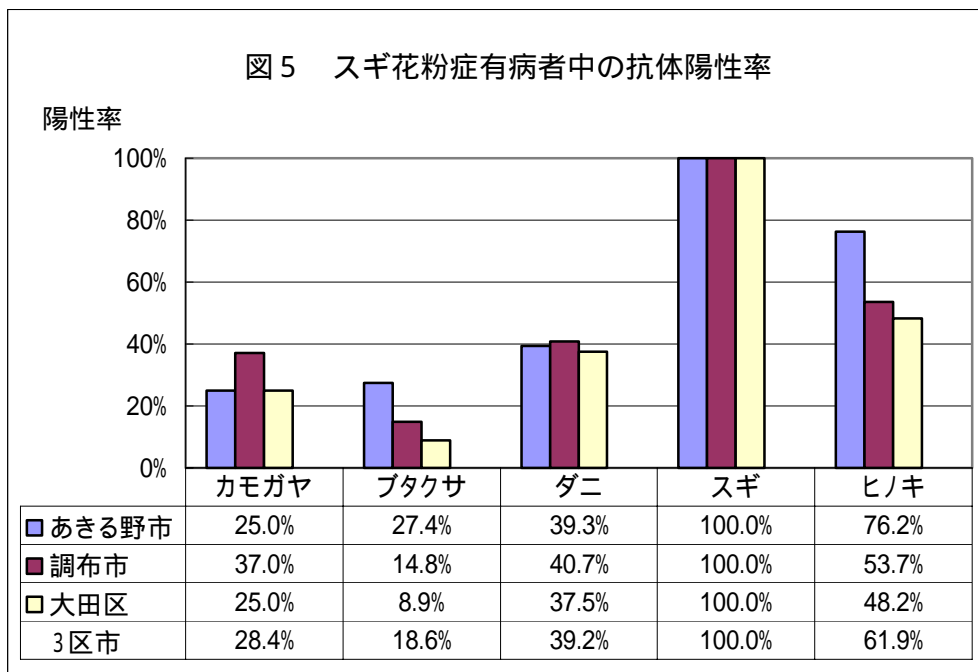
検診受診者中の、スギ、ヒノキ、カモガヤ、ブタクサ花粉及びダニに対する抗体の陽性率（陽性：クラス 2 以上）を算出したところ、スギの陽性率が最も高く、次いでヒノキで高かった（図 4）。

また、カモガヤ、ブタクサ、ダニでは、ダニの陽性率が高く、特に低年齢で高い結果となった。これは第 2 回調査と同様の傾向である。

ただし、検診対象者の抽出時には花粉飛散時期である 2 ~ 5 月及び 7 ~ 10 月の症状を条件にしているため、例えばダニへのアレルギーを持つ者をもれなく抽出していない可能性がある。また、検診実施日がスギ及びヒノキ科花粉の飛散時期であったため、この 2 種の花粉に対する抗体価が上昇していたと考えられる。このため、この受診者中の陽性率が、実際の陽性率を正確に反映していない可能性があるので注意する必要がある。



次に、今回の検診でスギ花粉症の有病判定となった者のうち、各アレルゲンに対する抗体価が陽性である者の割合を図5に示す。スギ花粉症の者で、スギ以外に抗体価陽性である割合が高いのはヒノキ花粉であった。



4 - 5 飛散花粉数測定結果

(1) 検診実施時期の飛散花粉数

各調査対象区市について、検診日当日を含めた検診日前 1 週間の飛散花粉数を表 1 8 にまとめた。検診実施時期により花粉の飛散状況が異なり、大田区では 522.5(個/cm²・週) と最も多く、あきる野市で 139.7 (個/cm²・週) と最も少なかった。

表 1 8 検診実施時期の飛散花粉数

	対象時期	花粉数 (個/cm ² ・週)		
		スギ	ヒノキ科	合計
あきる野市	3 月 12 日 ~ 3 月 18 日	133.0	6.7	139.7
調布市	2 月 26 日 ~ 3 月 4 日	293.9	0.0	293.9
大田区	3 月 5 日 ~ 3 月 11 日	519.4	3.1	522.5

(2) シーズン全体の飛散数

平成 19 年春の飛散花粉数のシーズン合計値は表 1 9 のとおりであった。

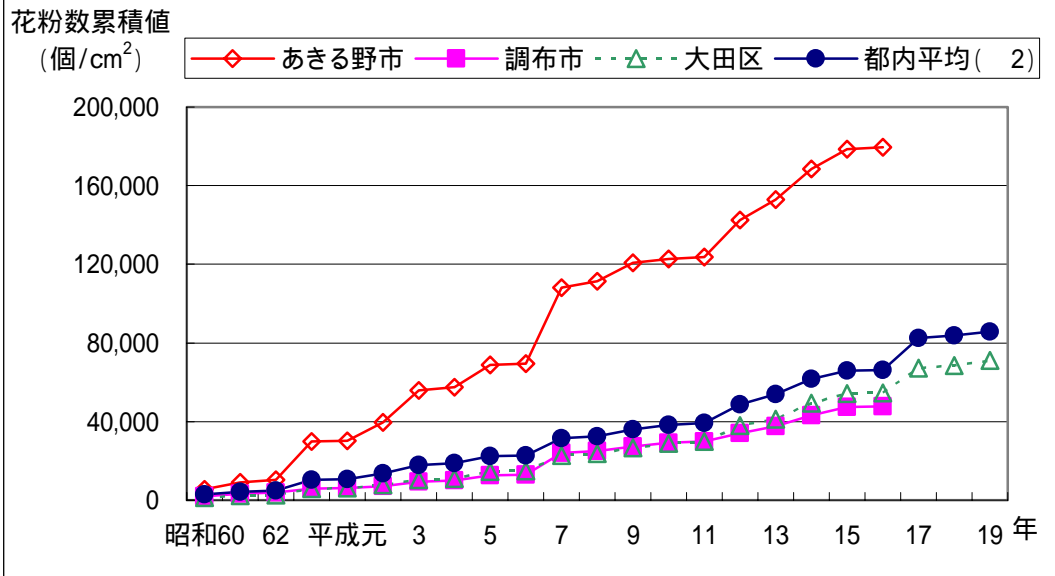
東京都全体では、平成 19 年春の飛散花粉数は過去 10 年平均の約 4 割と少なめで、調査対象区市についてもほぼ同様の傾向であったと考えられる。

また、各調査対象区市と都内平均の飛散花粉測定数について、昭和 60 年の測定開始後からの累積値を図 6 に示す。あきる野市、調布市は平成 16 年 4 月に測定を終了しているが、現在でもあきる野市の累積値が最も大きく、調布市、大田区は同程度という傾向に大きな変化はないと考えられる。

表 1 9 平成 19 年春の飛散花粉数測定値

調査対象区市	花粉数 (個/cm ² ・シーズン合計)		
	スギ	ヒノキ科	合計 (1)
あきる野市	3,650	722	4,371
調布市	1,273	290	1,562
大田区	2,181	458	2,639
都内平均 (2)	1,512	371	1,882
都内過去 10 年平均	4,079	1,034	5,113

図6 スギ・ヒノキ科花粉数の累積値の推移



1 小数点以下の端数処理の関係で、一部合計値が一致していない。

2 継続して測定を行っている9地点の平均

(千代田区、葛飾区、大田区、杉並区、北区、小平市、町田市、八王子市、青梅市の9地点)

4 - 6 スギ花粉症有病率の経年変化の推計

スギ花粉症はほとんど自然治癒しないとされるため、世代交代による脱落等の変動要因が無視できる範囲であれば、検診による有病判定者の発病年をもとに、過去の有病率の変化を推計することができると考えられる。

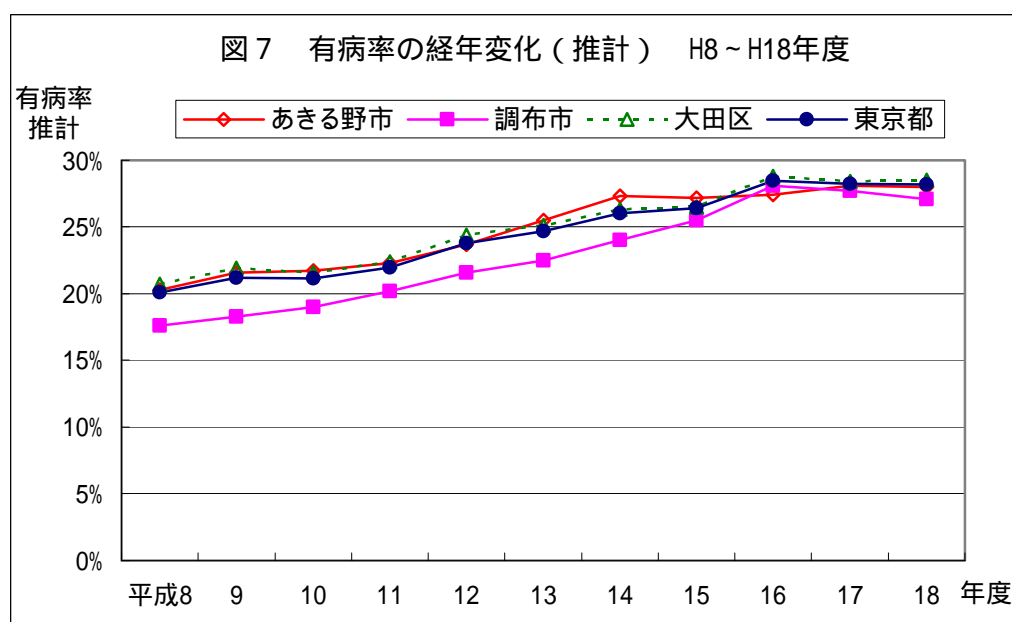
そこで、アンケート調査での「症状が最初におこった」年齢の回答を用いて、第2回調査から今回の調査の間について、有病率の経年変化を推計した。推計の方法は以下のとおりである。

アンケートの発症年齢の回答から、各年における検診者中の有病者数を算出。今回調査の受診者数、アンケート回答者数及び平成19年1月1日現在の人口データを使用し、3-3(1)と同様の方法で各年、各区市の有病率を推計。
3-3(2)と同様の方法で都内の推定有病率を算出。

推計結果を表20及び図7に示す。

表20 スギ花粉症有病率の経年変化の推計

年度	平成8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
あきる野市	20.3%	21.6%	21.7%	22.3%	23.7%	25.5%	27.3%	27.2%	27.4%	28.1%	28.0%
調布市	17.6%	18.3%	19.0%	20.2%	21.6%	22.5%	24.0%	25.5%	28.1%	27.7%	27.1%
大田区	20.7%	21.9%	21.6%	22.4%	24.4%	25.1%	26.3%	26.5%	28.8%	28.4%	28.5%
東京都	20.1%	21.2%	21.1%	22.0%	23.8%	24.7%	26.0%	26.4%	28.5%	28.2%	28.2%



5 考察

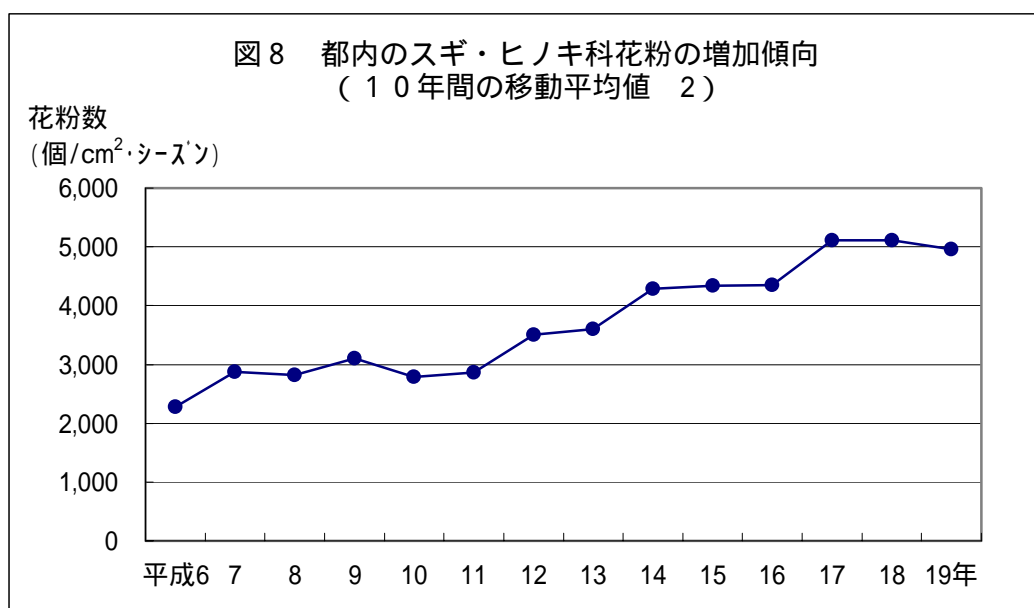
5 - 1 都内のスギ花粉症の推定有病率

本調査により、都内のスギ花粉症の推定有病率が 28.2%であり、平成 8 年度の第 2 回調査からの 10 年間で 8.8 ポイント、昭和 58～62 年度の第 1 回調査からの約 20 年間で 18.2 ポイント上昇したことが明らかになった。

現在までに、環境省や都の疫学調査（ 1 ）により明らかになっているスギ花粉症の発病の要因は、遺伝的要因とスギ花粉の飛散量の 2 点である。

また、スギ、ヒノキ科花粉の飛散量は、年により多寡があるが、傾向としては経年的に増加している。これは、都内の平均花粉数について 10 年間の移動平均値（ 2 ）を取ることで確認できる（図 8 ）。

これらのことから、都内の推定有病率が上昇した主な要因は、飛散花粉の暴露量の増加であると考えられる。



- 1 「大気汚染と花粉症の相互作用に関する調査研究」環境省（平成 3～16 年度）
「ディーゼル車排出ガスと花粉症の関連に関する調査」東京都（平成 13～14 年度）

- 2 10 年間の移動平均値

花粉飛散数は年変動が大きく、経年変化からは増減の傾向が読み取りにくいいため、各年について、過去からその年までの 10 年間の平均値(10 年間の移動平均値)を取り、比較を行った。移動平均値の求め方は以下のとおり。

例：平成 6 年にプロットするデータ = 昭和 60 年から平成 6 年までの 10 年間の平均値

5 - 2 各調査対象区市のスギ花粉症有病率（表14 - 1～表14 - 3）

第2回調査では、飛散花粉数の最も多いあきる野市で、最も有病率が高いという結果が得られ、最も高かったあきる野市と最も低かった大田区との差は8ポイントであった。

第2回調査以降、花粉飛散の傾向は変化していないと考えられるが（図6）、今回の調査では、調査対象区市間の有病率の差が減少し、有病率の差は2ポイント以内となった。これらの有病率の変化については、検診実施時期の飛散花粉数が地区により異なっているなど、調査手法による影響等の可能性も考えられるので、更なる調査研究により、有病率の今後の傾向を確認し、変化の要因を特定していく必要がある。

5 - 3 年齢区分別のスギ花粉症有病率（図2 - 1～図2 - 3、図3）

年齢区分別の有病率については、第2回調査では30～44歳で最も高く、山型の分布が見られた。しかし、今回の調査では60歳以上の有病率が低かったことを除き、過去の調査と異なる傾向を示した（図3）。

・ 60歳以上の区分

60歳以上の区分で有病率が低くなる要因としては、加齢による免疫力の低下等の影響が考えられる。

・ 0～14歳の区分

都内の推定有病率で26.3%と第2回調査の約3倍となった（図3）。調査対象区市別の有病率では、15～59歳とほぼ同程度の有病率を示した区市もあった（図2 - 1～図2 - 3）。

この0～14歳の有病率の顕著な増加については、飛散花粉数の増加が要因のひとつと考えられる。花粉症は、個人差はあるが、花粉を体内に取り込んだときに免疫応答として産生される「特異的IgE抗体」が、ある一定の量を超えた後に発病するといわれている。このため、飛散花粉数が増加して花粉の暴露量が増えたことにより、体内の特異的IgE抗体の増加が早まったことが、発病年齢の低下の一因と考えられる。

・ 15～59歳の区分

都内の推定有病率では、第2回調査と比較して、15～29歳及び45～59歳の区分で有病率が増加したが、第2回調査で最も高かった30～44歳では増加せず、ほぼ同程度であった（図3）。この結果、今回の調査では3区分全てで30%を超え、ほぼ同程度の有病率となった。このことから、今後有病率の伸びが減少していく、もしくは頭打ちになるということも可能性として考えられるが、さらに調査を実施し、傾向を明らかにしていく必要がある。

5 - 4 調査結果について

本調査は全数調査ではなく、対象者に協力を呼びかけて実施したものである。

このため、

- ・ 花粉症が疑われる症状のある者のアンケート回答率、検診受診率が高くなり、有病率が実際より高めに推定される
- ・ 各地区の協力者数、また年齢区分別の協力者数の違いがデータに影響を与えるなどの可能性が考えうる。また、影響の程度は明らかではないが、検診実施時期の飛散花粉数について地区間の差がみられたことも、検診における有病判定に影響している可能性があり、今回の調査により得られた有病率については、これらの影響を十分配慮した上で活用すべきと考えられる。

6 まとめ

本調査結果のまとめは以下のとおりである。ただし、花粉症症状を有するなど、花粉症に関心を持つ者の方が調査への協力に積極的で、有病率が実際より高めに算出されている可能性があることなど、調査手法による影響の可能性について留意する必要がある。

(1) 都内のスギ花粉症推定有病率

島しょ地区を除く都内の推定有病率は28.2%であった。過去の調査結果との比較は次のとおり。

第1回調査時(昭和58~62年度)の10.0%と比較して18.2ポイント上昇した。

第2回調査時(平成8年度)の19.4%と比較して8.8ポイント上昇した。

(2) 各調査対象区市のスギ花粉症有病率

各区市の花粉症有病率は、第2回調査時と比べ2.3ポイント~10.8ポイント上昇した。また、各区市間の有病率の差が減少した。各区市の花粉症有病率はそれぞれ以下のとおり(カッコ内は第2回調査時の有病率)。

あきる野市：28.0%(25.7%) 2.3ポイント増

調布市：27.1%(21.2%) 5.9ポイント増

大田区：28.5%(17.7%) 10.8ポイント増

(3) 年齢区分別のスギ花粉症有病率

年齢区分別の有病率については、60歳以上の区分で低かったことを除き、傾向が大きく変わっていることが明らかになった。

各年齢区分における都内の推定有病率を第2回調査と比較したところ、30~44歳以外の4区分で有病率が上昇しており、特に0~14歳の有病率が3倍になるなど顕著な上昇がみられた。また、15~59歳の3区分全てにおいて、有病率が30%を上回った。

このような変動の結果、60歳以上の区分を除き、年齢区分間の有病率の差が小さくなった。

資料編

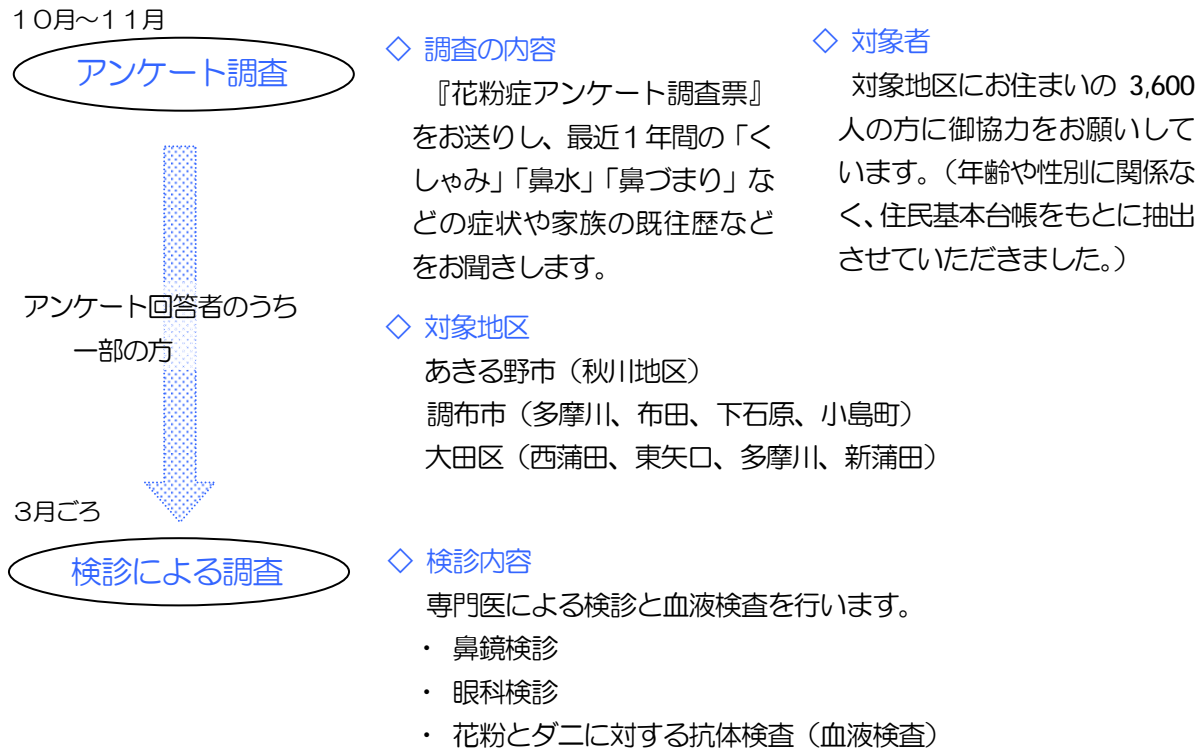
花粉症患者実態調査

東京都は、花粉症患者実態調査をほぼ10年ごとに行っています。
これまでの調査で、スギ花粉症患者が増加している傾向が明らかになっています。
本年は、前回の調査から10年目にあたります。花粉症患者の方の現状を把握し、今年度から開始した総合的花粉症対策の基礎資料とするため、新たな調査を行うものです。

調査の目的

- ・ 都内3地区でのアンケート調査を行うとともに、一部の方には専門医による花粉症検診を行います。
- ・ 花粉症患者の地区別・年代別の状況を把握し、花粉症患者の現状を明らかにします。
- ・ 過去に実施した調査の結果と比較して、花粉症患者の増減などの動向を分析します。

調査の内容



調査結果の取扱い

- ・ 調査結果は集計した上で公表し、今後の花粉症対策の基礎資料として活用します。
- ・ 個人が特定できる情報を公開することはありません。

花粉症アンケート調査票

この調査は、現在、東京都が取り組んでいる花粉症対策の基礎資料となる重要な調査です。住民基本台帳をもとに、年齢・性別に関係なく無作為に抽出させていただいた方に、最近1年間の症状などをお聞きして、花粉症患者数の推計などを行います。

ぜひ、この調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。なお、アンケートに御回答いただいた方には、500円分のクオカードを差し上げます。

この調査について、御質問、お問い合わせがございましたら、下記へ御連絡ください。
(※ 個人情報の取扱いについては、裏面を御覧ください。)

なお、この調査については、広報あきる野（10月15日号）、市報ちょうふ（10月5日号）及び大田区報（10月21日号）並びに東京都福祉保健局のホームページ（アドレス：<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kanho/>）にも掲載していますので、ぜひ御覧ください。

【お問い合わせ】

東京都福祉保健局健康安全室環境保健課調査係
電話 03-5320-4493（直通）
e-mail S0000313@section.metro.tokyo.jp

アンケートの回収について

調査票は、後日、東京都が調査業務を委託した事業者の調査員が受け取りに伺いますので、あらかじめ、御記入のうえ、お渡してください。

〔アンケートの回収期間〕

平成18年11月18日（土）～11月19日（日）9時から18時までの間

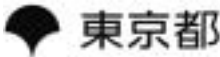
（不在の場合には、翌週25日（土）又は26日（日）に再度伺います。）

〔事業者〕

名 称 株式会社フィールドテクノシステム 住 所 東京都調布市仙川町 1-16-1

※ 上記の回収期間に御都合の悪い方、調査員による回収を御希望されない方につきましては、次に掲げる返信期限までに同封した返信用封筒で調査票を東京都あてお送りいただければ、調査員の訪問はいたしません。

◎ 返信期限：平成18年11月10日（金） 必着



古紙配合率100%再生紙を使用しています

※ 個人情報の取扱いについて

- ・ 個人情報は、この調査の目的以外には使用しません。
- ・ この調査では、花粉症と地域や年代別の状況を明らかにするために、また、回答者の一部の方に花粉に関する専門医による検診・血液検査をあらためてお願いするために、お名前や住所などをおたずねしています。
- ・ この調査を行うに当たり、事業者とは、個人情報保護に関する契約を締結し、個人情報管理者を置いて、東京都の監督の下で適切に管理を行います。また、調査員がお宅を訪問する際は、都が発行した調査員証を携帯します。
- ・ 調査結果を解析する際にも、お名前や住所などの個人情報が分からないようにしていきます。
- ・ 調査の結果は、個人を特定できないように集計した上で、公表します。個人の回答内容は一切公表しません。

〔アンケートの記入方法〕

- 1 質問には、番号の順番に答えてください。
ただし、答えによっては、一部の質問を省略する場合があります。
- 2 答えは、該当する番号を右欄のわく の中に書き入れてください。
- 3 お子様アンケートの対象となっている場合は、保護者の方がお書きください。

☆ ここからお答えください。

住 所		
フリガナ		男
氏 名		女
生年月日	明・大・昭・平 ____年____月____日（満____歳）	
電話番号		
現在の住所にお住まいになってから	約____年	

〔 症 状 1 〕

最近1年間で次のような症状を感じたことはありますか。

また、質問1～3について「あり」の場合は、最も重症と思われる時期の症状はどんな具合でしたか。

質問1 くしゃみ

1 なし

(あり)

2 1日10回以上「くしゃみ発作」あり

3 1日9回～5回「くしゃみ発作」あり

4 1日4回～1回「くしゃみ発作」あり

1日の発作回数は1度に何回続けて出ても1回として数えます。

1

質問2 鼻みず

1 なし

(あり)

2 1日10回以上鼻をかむ

3 1日9回～5回鼻をかむ

4 1日4回～1回鼻をかむ

2

質問3 鼻づまり

- 1 なし
- (あり)

- 2 鼻づまりが非常に強く、口呼吸が1日のうち、かなりの時間あり
- 3 鼻づまりが強く、口呼吸が1日のうち時々あり
- 4 口呼吸はまったくないが、鼻づまりあり

3

質問4 目のかゆみ

- 1 なし
- 2 あり

4

質問5 目の充血

- 1 なし
- 2 あり

5

質問6 のどのかゆみ

- 1 なし
- 2 あり

6

[栄 養]

質問7 あなたの乳児期の栄養は何でしたか。

- 1 母乳
- 2 人工栄養
- 3 混合栄養
- 4 不明

7

[家族の既往歴]

あなた自身及びあなたの家族の方で、医師に以下の病気があると言われたことがありますか。あれば、病名の番号を記入してください。(いくつでも可)

- 1 気管支ぜん息
- 2 アレルギー性鼻炎
- 3 アレルギー性結膜炎
- 4 アトピー性皮膚炎
- 5 じんま疹
- 6 なし
- 7 不明
- 8 該当する家族はいない

質問8 *あなた自身

8

質問9 祖父(父方)

9

質問10 祖母(父方)

10

質問11 祖父(母方)

11

質問12 祖母(母方)

12

質問23 最近1年間で、その症状がおこったのは何月でしたか。(いくつでも)

- | | |
|---------------|---------------|
| 11 (平成17年11月) | 12 (平成17年12月) |
| 1 (平成18年1月) | 2 (平成18年2月) |
| 3 (平成18年3月) | 4 (平成18年4月) |
| 5 (平成18年5月) | 6 (平成18年6月) |
| 7 (平成18年7月) | 8 (平成18年8月) |
| 9 (平成18年9月) | 10 (平成18年10月) |

23

〔症状の変化〕

次の症状について、初めて症状がおこったときにくらべ最近どう変わりましたか。

質問24 くしゃみ

- | | |
|---------|----------|
| 1 多くなった | 2 少なくなった |
| 3 変わらない | 4 不明 |

24

--

質問25 鼻みず

- | | |
|---------|----------|
| 1 多くなった | 2 少なくなった |
| 3 変わらない | 4 不明 |

25

--

質問26 鼻づまり

- | | |
|---------|----------|
| 1 多くなった | 2 少なくなった |
| 3 変わらない | 4 不明 |

26

--

質問27 目のかゆみ

- | | |
|---------|----------|
| 1 多くなった | 2 少なくなった |
| 3 変わらない | 4 不明 |

27

--

質問28 のどのかゆみ

- | | |
|---------|----------|
| 1 多くなった | 2 少なくなった |
| 3 変わらない | 4 不明 |

28

--

〔検査〕

質問29 これらの症状について、今まで検査を受けたことがありますか。

- | | |
|------|------|
| 1 あり | 2 なし |
|------|------|

29

--

質問30 どのような検査を受けましたか。(いくつでも)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 鼻鏡検査 | 2 鼻汁検査 |
| 3 血液検査(RAST法) | 4 レントゲン検査 |
| 5 皮膚テスト | 6 目の検査 |
| 7 めやにの検査 | |

30

RAST法とは、アレルギー物質(花粉、かびなど)を特定する検査。

質問31 検査の結果で、原因物質はどれでしたか。(いくつでも)

- 1 花粉
- 2 かび
- 3 ダニ
- 4 その他
- 5 不明

31

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

* 質問31で「1 花粉」と答えた方のみ、次の質問32～質問34にお答えください。

[治療]

質問32 これらの症状について、使用している薬はありますか。

- 1 なし
- (あり)
- 2 市販の薬(鼻炎薬、点鼻薬、点眼薬など)を使用している
- 3 医療機関で処方された薬を使用している

32

質問33 質問32で2又は3と答えた方について、薬は、いつから使い始めますか。

- 1 症状が出たら
- 2 症状が出る前から

33

質問34 これまで、減感作療法を受けたことがありますか。

- 1 あり
- (なし)
- 2 時間とお金がかかっても、症状が良くなるなら受けてみたい
- 3 簡単であれば受けてみたい
- 4 関心がない
- 5 よく分からない

34

減感作療法(げんかんさりょうほう)とは、皮下注射等で花粉エキスを体内に入れて、徐々に身体を慣らし、アレルギー反応を起こしにくい体質に改善する花粉症の根本的治療法。

★ 以上で終わりです。御協力ありがとうございました。



古紙含有率100%の再生紙と大豆油墨を使用しています。

花粉症検診票

受診日： 月 日

住所：			男・女
フリガナ 氏名：	(生年月日：明・大・昭・平		(_____ 歳) 年 月 日)
問 診	本日の体調	良好 ・ 不調 (状況)	
	治療中の病気	なし ・ あり (病名)	
	現在使用中の薬	なし ・ あり (薬名)	

※ 太枠内をお書きください。

項目		症状 / 程度		備考	
耳鼻科 検診	鼻 症 状	くしゃみ発作	+++ ・ ++ ・ + ・ -		
		鼻漏	+++ ・ ++ ・ + ・ -		
		鼻閉	+++ ・ ++ ・ + ・ -		
	鼻 腔 所 見	下甲介粘膜腫脹	+++ ・ ++ ・ + ・ -		
		下甲介粘膜色調	蒼白 ・ 赤 ・ 薄赤 ・ 正常		
		水性分泌量	+++ ・ ++ ・ + ・ -		
		鼻汁の性状	水性 ・ 粘性 ・ 膿性 ・ 無		
急性上気道炎	+++ ・ ++ ・ + ・ -				
眼科 検診	眼 症 状	掻痒感	+++ ・ ++ ・ + ・ -		
		しゅう明	+++ ・ ++ ・ + ・ -		
		流涙	+++ ・ ++ ・ + ・ -		
	眼 科 所 見	眼球	充血	+++ ・ ++ ・ + ・ -	
			浮腫	+++ ・ ++ ・ + ・ -	
		眼瞼	充血	+++ ・ ++ ・ + ・ -	
			浮腫	+++ ・ ++ ・ + ・ -	
			ろ胞	大 ・ 中 ・ 小 ・ 無	
		乳頭		+++ ・ ++ ・ + ・ -	
			大 ・ 中 ・ 小 ・ 無		
		+++ ・ ++ ・ + ・ -			

確認欄	問診	眼科	耳鼻	採血	相談
-----	----	----	----	----	----

アンケートの集計結果

回答者について

性別	あきる野市			調布市			大田区			合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
男	387		387	267		267	303		303	957
女	407		407	313		313	335		335	1055
計	794		794	580		580	638		638	2012

年齢(平成19年1月1日時点)

	あきる野市			調布市			大田区			合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
0～14歳	68	128	36	39	75	30	31	61	264	
15～29歳	53	69	122	52	49	101	60	109	332	
30～44歳	76	92	168	74	80	154	84	76	160	
45～59歳	78	77	155	50	66	116	68	76	144	
60歳以上	112	109	221	55	79	134	72	92	164	
計	387	407	794	267	313	580	303	335	638	

(症状1)

最近1年間で次のような症状を感じたことはありますか。

また、質問1～3について「あり」の場合は、最も重症と思われる時期の症状はどんな具合でしたか。

質問1

くしゃみ

	あきる野市			調布市			大田区			合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
1 なし	168	168	336	120	168	251	162	321	908	
2 1日10回以上「くしゃみ発作」あり	84	83	168	42	83	119	42	53	95	
3 1日9回～5回「くしゃみ発作」あり	41	48	89	27	48	53	32	37	69	
4 1日4～1回「くしゃみ発作」あり	94	107	201	78	107	157	70	83	153	
計	387	406	794	267	406	580	303	335	638	

1日の発作回数は1度に何回続けて出ても1回として数えます。

質問2

鼻みず

	あきる野市			調布市			大田区			合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
1 なし	148	162	310	108	118	226	133	266	802	
2 1日10回以上鼻をかむ	107	114	221	63	90	153	68	81	149	
3 1日9回～5回鼻をかむ	60	59	119	32	39	71	43	43	86	
4 1日4～1回鼻をかむ	72	72	144	64	66	130	59	78	137	
計	387	407	794	267	313	580	303	335	638	

質問3

鼻づまり

	あきる野市				調布市				大田区				あきる野市				調布市				大田区				合計		
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		合計		
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	
1 なし	179	209	388	135	158	293	162	171	333	1014	46.5%	51.4%	49.0%	50.6%	50.5%	53.6%	51.0%	52.3%	50.5%	53.6%	51.0%	52.3%	50.5%	53.6%	51.0%	52.3%	50.5%
2 が1日のうち、かなりの時間あり	54	48	102	32	30	62	35	27	62	226	14.0%	11.8%	12.9%	12.0%	9.6%	11.6%	8.1%	9.7%	10.7%	11.6%	8.1%	9.7%	10.7%	11.6%	8.1%	9.7%	11.2%
3 鼻づまりが強く、口呼吸のうち時々あり	70	77	147	44	59	103	45	69	114	364	18.2%	18.9%	18.6%	16.5%	18.8%	14.9%	20.6%	17.9%	17.8%	14.9%	20.6%	17.9%	17.8%	14.9%	20.6%	17.9%	18.1%
4 口呼吸は全くないが、鼻づまりあり	82	73	155	56	66	122	60	68	128	405	21.3%	17.9%	19.6%	21.0%	21.1%	19.9%	20.3%	20.1%	21.0%	19.9%	20.3%	20.1%	21.0%	19.9%	20.3%	20.1%	20.2%
計	385	407	792	267	313	580	302	335	637	2009	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問4

目のかゆみ

	あきる野市				調布市				大田区				あきる野市				調布市				大田区				合計		
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		合計		
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計
1 なし	208	200	408	153	143	296	176	181	357	1061	53.7%	49.1%	51.4%	57.3%	45.7%	58.1%	54.0%	56.0%	51.0%	58.1%	54.0%	56.0%	51.0%	58.1%	54.0%	56.0%	52.7%
2 あり	179	207	386	114	170	284	127	154	281	951	46.3%	50.9%	48.6%	42.7%	54.3%	41.9%	46.0%	44.0%	49.0%	41.9%	46.0%	44.0%	49.0%	41.9%	46.0%	44.0%	47.3%
計	387	407	794	267	313	580	303	335	638	2012	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問5

目の充血

	あきる野市				調布市				大田区				あきる野市				調布市				大田区				合計		
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		合計		
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計
1 なし	275	272	547	196	204	400	221	231	452	1399	71.1%	66.8%	68.9%	73.4%	65.2%	73.2%	69.2%	71.1%	69.0%	73.2%	69.2%	71.1%	69.0%	73.2%	69.2%	71.1%	69.6%
2 あり	112	135	247	71	109	180	81	103	184	611	28.9%	33.2%	31.1%	26.6%	34.8%	26.8%	30.8%	28.9%	31.0%	26.8%	30.8%	28.9%	31.0%	26.8%	30.8%	30.4%	
計	387	407	794	267	313	580	302	334	636	2010	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問6

のどのかゆみ

	あきる野市				調布市				大田区				あきる野市				調布市				大田区				合計		
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		合計		
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計
1 なし	322	280	602	222	227	449	249	247	496	1547	83.2%	68.8%	75.8%	83.1%	72.5%	82.2%	74.0%	77.9%	77.4%	82.2%	74.0%	77.9%	77.4%	82.2%	74.0%	76.9%	
2 あり	65	127	192	45	86	131	54	87	141	464	16.8%	31.2%	24.2%	16.9%	27.5%	17.8%	26.0%	22.1%	22.6%	17.8%	26.0%	22.1%	22.6%	17.8%	26.0%	23.1%	
計	387	407	794	267	313	580	303	334	637	2011	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問7

あなたの乳児期の栄養は何でしたか。

	あきる野市				調布市				大田区				あきる野市				調布市				大田区				合計		
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		合計		
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計
1 母乳	231	220	451	150	185	335	175	184	359	1145	59.8%	54.2%	56.9%	56.2%	59.3%	57.9%	55.3%	56.5%	57.9%	56.2%	59.3%	57.9%	56.5%	57.9%	56.2%	59.3%	57.1%
2 人工栄養	23	47	70	19	34	53	26	35	61	184	6.0%	11.6%	8.8%	7.1%	10.9%	8.6%	10.5%	9.6%	9.2%	8.6%	10.5%	9.6%	9.2%	8.6%	10.5%	9.2%	
3 混合栄養	98	105	203	61	62	123	61	88	149	475	25.4%	25.9%	25.6%	22.8%	19.9%	20.2%	26.4%	23.5%	21.2%	20.2%	26.4%	23.5%	21.2%	20.2%	26.4%	23.7%	
4 不明	34	34	68	37	31	68	40	26	66	202	8.8%	8.4%	8.6%	13.9%	9.9%	13.2%	7.8%	10.4%	11.7%	13.2%	7.8%	10.4%	11.7%	13.2%	7.8%	10.1%	
計	386	406	792	267	312	579	302	333	635	2006	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

〔家族の既往歴〕
 あなた自身及びあなたの家族の方で、医師に以下の病気があったと言われたことがありますか。
 あれば、病名の番号の番号を記入してください。(いくつでも可)
 質問8 あなた自身

	あきる野市			調布市			大田区			合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
1 気管支ぜん息	35	40	75	25	20	45	26	36	62	182
2 アレルギー性鼻炎	142	152	294	91	112	203	81	120	201	698
3 アレルギー性結膜炎	35	59	94	19	56	75	24	50	74	243
4 アトピー性皮膚炎	28	40	68	56	31	29	60	31	28	59
5 じんま疹	28	40	68	26	42	68	22	45	67	203
6 なし	191	186	377	137	151	288	159	167	326	991
7 不明	5	16	21	5	10	15	10	12	22	53
8 該当する家族はいない	8	7	15	1	3	4	14	7	21	40
計	472	528	1000	335	418	753	367	465	832	2585
回答者数	387	407	794	266	312	578	303	333	636	2008

質問9 祖父(父方)

	あきる野市			調布市			大田区			合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
1 気管支ぜん息	2	8	10	4	5	9	4	10	14	33
2 アレルギー性鼻炎	11	7	18	5	4	9	5	3	8	35
3 アレルギー性結膜炎	1	2	3	1	1	2	2	2	4	9
4 アトピー性皮膚炎	0	1	1	0	0	0	2	3	5	6
5 じんま疹	0	2	2	1	1	2	2	2	4	8
6 なし	147	112	259	77	103	180	86	84	170	609
7 不明	98	143	241	107	101	208	109	116	225	674
8 該当する家族はいない	48	58	106	29	38	67	43	50	93	266
計	307	333	640	224	253	477	253	270	523	1640
回答者数	305	332	637	221	250	471	248	266	514	1622

質問10 祖母(父方)

	あきる野市			調布市			大田区			合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
1 気管支ぜん息	6	7	13	3	2	5	5	6	11	29
2 アレルギー性鼻炎	16	4	20	6	4	10	5	5	10	40
3 アレルギー性結膜炎	2	0	2	0	2	2	3	0	3	7
4 アトピー性皮膚炎	0	1	1	0	1	1	1	3	4	6
5 じんま疹	2	3	5	0	2	2	0	2	2	9
6 なし	143	123	266	90	104	194	89	102	191	651
7 不明	99	144	243	101	107	208	109	106	215	666
8 該当する家族はいない	44	50	94	23	35	58	40	43	83	235
計	312	332	644	223	257	480	252	267	519	1643
回答者数	309	331	640	221	254	475	249	266	515	1630

質問11 祖父(母方)

	あきる野市				調布市				大田区				合計							
	男		女		男		女		男		女									
	小計	割合	小計	割合	小計	割合	小計	割合	小計	割合	小計	割合								
1 気管支ぜん息	10	4	14	1	6	7	5	12	33	3.3%	1.2%	2.2%	0.5%	2.4%	1.5%	2.8%	1.9%	2.3%	2.0%	
2 アレルギー性鼻炎	14	9	23	5	8	13	6	12	48	4.6%	2.8%	3.6%	2.3%	3.2%	2.7%	2.4%	2.2%	2.3%	3.0%	
3 アレルギー性結膜炎	0	0	0	0	1	2	3	1	4	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.8%	0.6%	0.4%	0.0%	0.2%	0.2%	
4 アトピー性皮膚炎	1	2	3	0	2	2	0	2	7	0.3%	0.6%	0.5%	0.0%	0.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.7%	0.4%	
5 じんま疹	2	1	3	2	5	7	1	3	14	0.7%	0.3%	0.5%	0.9%	2.0%	1.5%	0.4%	1.1%	0.8%	0.9%	
6 なし	142	124	266	89	92	181	85	97	629	46.4%	37.9%	42.0%	40.3%	36.4%	38.2%	34.0%	36.3%	35.2%	38.7%	
7 不明	93	132	225	97	108	205	106	109	645	30.4%	40.4%	35.5%	43.9%	42.7%	43.2%	42.4%	40.8%	41.6%	39.7%	
8 該当する家族はいない	44	56	100	29	35	64	46	48	258	14.4%	17.1%	15.8%	13.1%	13.8%	13.5%	18.4%	18.0%	18.2%	15.9%	
計	306	328	634	224	258	482	252	270	522	1638										
回答者数	306	327	633	221	253	474	250	267	517	1624										

質問12 祖母(母方)

	あきる野市				調布市				大田区				合計							
	男		女		男		女		男		女									
	小計	割合	小計	割合	小計	割合	小計	割合	小計	割合	小計	割合								
1 気管支ぜん息	6	4	10	1	3	4	5	6	11	2.0%	1.2%	1.6%	0.5%	1.2%	0.8%	2.0%	2.2%	2.1%	1.5%	
2 アレルギー性鼻炎	16	12	28	9	9	18	11	7	18	5.2%	3.7%	4.4%	4.1%	3.6%	3.8%	4.4%	2.6%	3.5%	3.9%	
3 アレルギー性結膜炎	4	3	7	1	2	3	2	2	4	1.3%	0.9%	1.1%	0.5%	0.8%	0.6%	0.8%	0.7%	0.8%	0.9%	
4 アトピー性皮膚炎	0	1	1	0	1	1	2	2	6	0.0%	0.3%	0.2%	0.0%	0.4%	0.2%	0.8%	0.7%	0.8%	0.4%	
5 じんま疹	3	6	9	3	3	6	3	4	7	1.0%	1.8%	1.4%	1.4%	1.2%	1.3%	1.2%	1.5%	1.4%	1.4%	
6 なし	146	128	274	94	107	201	84	103	187	47.6%	39.0%	43.1%	42.5%	42.3%	42.4%	33.7%	38.6%	36.2%	40.7%	
7 不明	94	128	222	95	104	199	108	108	216	30.6%	39.0%	35.0%	43.0%	41.1%	42.0%	43.4%	40.4%	41.9%	39.2%	
8 該当する家族はいない	44	49	93	20	29	49	39	39	78	14.3%	14.9%	14.6%	9.0%	11.5%	10.3%	15.7%	14.6%	15.1%	13.5%	
計	313	331	644	223	258	481	254	271	525	1650										
回答者数	307	328	635	221	253	474	249	267	516	1625										

質問13 父

	あきる野市				調布市				大田区				合計							
	男		女		男		女		男		女									
	小計	割合	小計	割合	小計	割合	小計	割合	小計	割合	小計	割合								
1 気管支ぜん息	18	20	38	10	15	25	11	23	34	5.7%	5.9%	5.8%	4.3%	5.8%	5.1%	4.4%	8.4%	6.5%	5.8%	
2 アレルギー性鼻炎	53	61	114	36	49	85	36	44	80	16.9%	18.0%	17.5%	15.7%	18.8%	17.3%	14.3%	16.1%	15.2%	16.7%	
3 アレルギー性結膜炎	10	15	25	2	9	11	5	8	13	3.2%	4.4%	3.8%	0.9%	3.5%	2.2%	2.0%	2.9%	2.5%	2.9%	
4 アトピー性皮膚炎	8	9	17	5	3	8	8	7	15	2.5%	2.7%	2.6%	2.2%	1.2%	1.6%	3.2%	2.6%	2.9%	2.4%	
5 じんま疹	12	22	34	8	11	19	11	15	26	3.8%	6.5%	5.2%	3.5%	4.2%	3.9%	4.4%	5.5%	5.0%	4.7%	
6 なし	175	173	348	133	137	270	134	144	278	55.7%	51.0%	53.3%	57.8%	52.7%	55.1%	53.4%	52.6%	53.0%	53.7%	
7 不明	31	43	74	31	36	67	41	31	72	9.9%	12.7%	11.3%	13.5%	13.8%	13.7%	16.3%	11.3%	13.7%	12.8%	
8 該当する家族はいない	30	25	55	14	19	33	22	19	41	9.6%	7.4%	8.4%	6.1%	7.3%	6.7%	8.8%	6.9%	7.8%	7.7%	
計	337	368	705	239	279	518	268	291	559	1782										
回答者数	314	339	653	230	260	490	251	274	525	1668										

質問14 母

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計	
	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計		
	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計		
1 気管支ぜん息	16	32	10	9	19	10	21	31	82	4.7%	4.8%	4.4%	3.9%	7.6%	3.9%	7.6%	3.9%	5.8%	4.9%	
2 アレルギー性鼻炎	70	158	29	53	82	41	42	83	323	21.8%	23.8%	12.7%	16.1%	15.3%	16.1%	15.3%	15.7%	19.2%		
3 アレルギー性結膜炎	13	26	39	8	18	26	10	17	92	4.0%	5.9%	3.5%	3.9%	6.2%	3.9%	6.2%	5.1%	5.5%		
4 アトピー性皮膚炎	11	7	18	9	8	17	5	9	49	3.4%	2.0%	3.9%	2.0%	3.3%	2.0%	3.3%	2.6%	2.9%		
5 じんま疹	12	23	35	8	16	24	11	22	33	3.7%	6.7%	3.5%	4.3%	8.0%	4.3%	8.0%	6.2%	5.5%		
6 なし	177	167	344	135	144	279	137	150	287	55.1%	48.8%	59.0%	53.7%	54.5%	53.7%	54.5%	54.2%	54.0%		
7 不明	27	33	60	27	30	57	39	24	63	8.4%	9.6%	11.8%	11.5%	8.7%	11.8%	8.7%	11.9%	10.7%		
8 該当する家族はいない	27	27	54	15	18	33	23	20	43	8.4%	7.9%	6.6%	9.0%	7.3%	6.6%	9.0%	7.3%	8.1%	7.7%	
計	353	387	740	241	296	537	276	305	581											
回答者数	321	342	663	229	262	491	255	275	530											1684

質問15 兄弟・姉妹

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計	
	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計		
	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計		
1 気管支ぜん息	21	33	54	10	20	30	15	36	51	135	9.6%	8.1%	4.3%	7.7%	6.1%	13.1%	5.9%	9.6%	8.0%	
2 アレルギー性鼻炎	91	110	201	41	75	116	39	76	115	432	32.2%	30.3%	17.8%	28.8%	23.7%	27.6%	15.4%	21.7%	25.7%	
3 アレルギー性結膜炎	11	27	38	6	21	27	12	23	35	100	3.4%	7.9%	2.6%	8.1%	5.5%	8.4%	4.7%	6.6%	5.9%	
4 アトピー性皮膚炎	28	31	59	19	29	48	18	30	48	155	8.7%	9.1%	8.3%	11.2%	9.8%	10.9%	7.1%	9.1%	9.2%	
5 じんま疹	7	22	29	11	12	23	6	16	22	74	2.2%	6.4%	4.8%	4.6%	4.7%	5.8%	2.4%	4.2%	4.4%	
6 なし	151	135	286	120	99	219	118	101	219	724	46.9%	39.5%	52.2%	38.1%	44.7%	36.7%	46.5%	41.4%	43.0%	
7 不明	25	35	60	28	24	52	39	20	59	171	7.8%	10.2%	12.2%	9.2%	10.6%	15.4%	15.4%	11.2%	10.2%	
8 該当する家族はいない	28	30	58	19	31	50	33	32	65	173	8.7%	8.8%	8.3%	11.9%	10.2%	13.0%	13.0%	12.3%	10.3%	
計	362	423	785	254	311	565	280	334	614	1964										
回答者数	322	342	664	230	260	490	254	275	529	1683										

質問16 子供

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計	
	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計		
	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計		
1 気管支ぜん息	17	36	53	14	19	33	17	30	47	133	10.9%	8.5%	6.6%	7.5%	7.1%	11.8%	7.5%	9.8%	8.5%	
2 アレルギー性鼻炎	98	119	217	31	63	94	39	64	103	414	33.7%	36.1%	14.6%	24.9%	20.2%	25.2%	17.3%	21.5%	26.4%	
3 アレルギー性結膜炎	25	35	60	8	21	29	15	22	37	126	8.6%	10.6%	3.8%	8.3%	6.2%	8.7%	6.6%	7.7%	8.0%	
4 アトピー性皮膚炎	25	42	67	26	23	49	25	34	59	175	8.6%	12.7%	10.8%	9.1%	10.5%	11.1%	11.1%	12.3%	11.2%	
5 じんま疹	18	21	39	10	9	19	6	14	20	78	6.2%	6.4%	4.7%	3.6%	4.1%	2.7%	2.7%	4.2%	5.0%	
6 なし	86	74	160	65	69	134	76	57	133	427	29.6%	22.4%	30.7%	27.3%	28.8%	22.4%	33.6%	27.7%	27.3%	
7 不明	9	12	21	8	5	13	11	1	12	46	3.1%	3.6%	3.8%	2.0%	2.8%	4.9%	4.9%	2.5%	2.9%	
8 該当する家族はいない	78	106	184	84	103	187	77	109	186	557	26.8%	32.1%	39.6%	40.7%	40.2%	42.9%	34.1%	38.8%	35.6%	
計	356	445	801	246	312	558	266	331	597	1956										
回答者数	291	330	621	212	253	465	226	254	480	1566										

* 質問8で「既往歴」のあった方のみ、次の質問17～質問34にお答えください。
 (注：既往歴のない方の回答も集計している)

(症状2)
 あなたの症状について、もう少し詳しくおたずねします。

質問17 次のような症状のうち、あなたに最初に起こった症状は何でしたか。

	あきる野市						調布市						大田区		大田区		合計		
	あきる野市			調布市			あきる野市			調布市			大田区	大田区	小計	小計			
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女					
1 鼻の症状	140	136	276	92	97	189	89	106	195	660	660	68.3%	68.7%	60.2%	64.1%	67.9%	62.4%	64.8%	66.0%
2 目の症状	42	46	88	32	44	76	27	40	67	231	231	21.4%	23.9%	27.3%	25.8%	20.6%	23.5%	22.3%	23.1%
3 のどの症状(のどのかゆみ、せき)	14	26	40	10	20	30	15	24	39	109	109	7.1%	7.5%	12.4%	10.2%	11.5%	14.1%	13.0%	10.9%
計	196	208	404	134	161	295	131	170	301	1000	1000	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問18 その症状が最初に起こったのはいつでしたか。(満年齢を記入してください)

	あきる野市						調布市						大田区		大田区		合計		
	あきる野市			調布市			あきる野市			調布市			大田区	大田区	小計	小計			
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女					
0～14歳	77	78	155	64	55	119	55	55	110	384	384	39.3%	47.8%	34.0%	40.2%	42.3%	31.8%	36.3%	38.1%
15～29歳	44	66	110	25	53	78	32	49	81	269	269	22.4%	18.7%	32.7%	26.4%	24.6%	28.3%	26.7%	26.7%
30～44歳	45	41	86	20	27	47	24	29	53	186	186	23.0%	14.9%	16.7%	15.9%	18.5%	16.8%	17.5%	18.5%
45～59歳	19	14	33	15	18	33	13	24	37	103	103	9.7%	6.6%	11.1%	11.1%	10.0%	13.9%	12.2%	10.2%
60歳以上	11	13	24	10	9	19	6	16	22	65	65	5.6%	7.5%	5.6%	6.4%	4.6%	9.2%	7.3%	6.5%
計	196	212	408	134	162	296	130	173	303	1007	1007	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問19 その季節はいつでしたか

	あきる野市						調布市						大田区		大田区		合計		
	あきる野市			調布市			あきる野市			調布市			大田区	大田区	小計	小計			
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女					
1 春	152	163	315	91	117	208	93	119	212	735	735	76.0%	75.8%	75.0%	73.0%	72.7%	70.0%	71.1%	73.6%
2 夏	9	4	13	6	7	13	3	8	11	37	37	4.5%	1.9%	4.5%	4.6%	2.3%	4.7%	3.7%	3.7%
3 秋	14	31	45	8	15	23	10	20	30	98	98	7.0%	14.4%	9.6%	8.1%	7.8%	11.8%	10.1%	9.8%
4 冬	25	17	42	24	17	41	22	23	45	128	128	12.5%	7.9%	10.1%	14.4%	17.2%	13.5%	15.1%	12.8%
計	200	215	415	129	156	285	128	170	298	998	998	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問20 その症状が、最もおこしやすいのはどの時期ですか。

	あきる野市						調布市						大田区		大田区		合計		
	あきる野市			調布市			あきる野市			調布市			大田区	大田区	小計	小計			
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女					
1 春	159	160	319	90	115	205	92	127	219	743	743	79.5%	74.4%	76.9%	70.2%	71.3%	73.8%	72.8%	73.7%
2 夏	6	7	13	3	4	7	4	6	10	30	30	3.0%	3.3%	3.1%	2.4%	3.1%	3.5%	3.3%	3.0%
3 秋	14	29	43	13	18	31	11	20	31	105	105	7.0%	13.5%	10.4%	10.6%	8.5%	11.6%	10.3%	10.4%
4 冬	21	19	40	27	22	49	22	19	41	130	130	10.5%	8.8%	9.6%	16.8%	17.1%	11.0%	13.6%	12.9%
計	200	215	415	133	159	292	129	172	301	1008	1008	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問2.1 その症状が最もおこりやすいのはどのような天候ですか。

	あきる野市						調布市						大田区						合計
	男		女		小計		男		女		小計		男		女		小計		
	男	女	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計		
1 晴	51	60	111	33	47	80	48	35	83	274	25.4%	27.4%	26.4%	23.9%	28.8%	26.6%	19.9%	27.0%	26.7%
2 曇	6	10	16	8	10	18	10	17	27	61	3.0%	4.6%	3.8%	5.8%	6.1%	6.0%	7.6%	8.8%	5.9%
3 雨	6	5	11	6	5	11	3	6	9	31	3.0%	2.3%	2.6%	4.3%	3.1%	3.7%	2.3%	2.9%	3.0%
4 風が強い	78	73	151	31	45	76	26	49	75	302	38.8%	33.3%	36.0%	22.5%	27.6%	25.2%	19.8%	27.8%	24.4%
5 不明	60	71	131	60	56	116	44	69	113	360	29.9%	32.4%	31.2%	43.5%	34.4%	38.5%	33.6%	36.8%	35.0%
計	201	219	420	138	163	301	131	176	307	1028	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問2.2 その症状が最もおこりやすいのは1日のうちいつですか。

	あきる野市						調布市						大田区						合計
	男		女		小計		男		女		小計		男		女		小計		
	男	女	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計		
1 朝(6時~10時)	64	83	147	55	73	128	46	74	120	395	31.8%	38.2%	35.2%	40.7%	45.1%	43.1%	35.9%	42.0%	39.5%
2 昼(10時~4時)	74	58	132	28	32	60	39	41	80	272	36.8%	26.7%	31.6%	20.7%	19.8%	20.2%	30.5%	23.3%	26.3%
3 夕方(4時~6時)	17	14	31	13	11	24	11	13	24	79	8.5%	6.5%	7.4%	9.6%	6.8%	8.1%	8.6%	7.4%	7.9%
4 夜(6時~10時)	24	29	53	21	15	36	14	25	39	128	11.9%	13.4%	12.7%	15.6%	9.3%	12.1%	10.9%	14.2%	12.8%
5 その他	22	33	55	18	31	49	18	23	41	145	10.9%	15.2%	13.2%	13.3%	19.1%	16.5%	14.1%	13.1%	13.5%
計	201	217	418	135	162	297	128	176	304	1019	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問2.3 最近1年間で、その症状がおこったのは何月でしたか。(いくつでも)

	あきる野市						調布市						大田区						合計
	男		女		小計		男		女		小計		男		女		小計		
	男	女	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計		
11 平成17年11月	22	33	55	29	19	48	18	36	54	157	11.8%	17.0%	14.5%	24.0%	13.0%	18.0%	14.9%	21.7%	18.8%
12 平成17年12月	18	22	40	23	11	34	18	29	47	121	9.7%	11.3%	10.5%	19.0%	7.5%	12.7%	14.9%	17.5%	16.4%
1 平成18年1月	25	30	55	24	20	44	20	38	58	157	13.4%	15.5%	14.5%	19.8%	13.7%	16.5%	16.5%	22.9%	20.2%
2 平成18年2月	70	88	158	51	55	106	47	69	116	380	37.6%	45.4%	41.6%	42.1%	37.7%	39.7%	38.8%	41.6%	40.7%
3 平成18年3月	119	138	257	70	89	159	77	108	185	601	64.0%	71.1%	67.6%	57.9%	61.0%	59.6%	63.6%	65.1%	64.5%
4 平成18年4月	110	122	232	64	91	155	70	92	162	549	59.1%	62.9%	61.1%	52.9%	62.3%	58.1%	57.9%	55.4%	56.4%
5 平成18年5月	78	90	168	46	54	100	45	64	109	377	41.9%	46.4%	44.2%	38.0%	37.0%	37.5%	37.2%	38.6%	40.4%
6 平成18年6月	26	37	63	21	24	45	24	26	50	158	14.0%	19.1%	16.6%	17.4%	16.4%	16.9%	19.8%	15.7%	17.4%
7 平成18年7月	21	17	38	11	7	18	12	19	31	87	11.3%	8.8%	10.0%	9.1%	4.8%	6.7%	9.9%	11.4%	10.8%
8 平成18年8月	19	20	39	12	11	23	11	22	33	95	10.2%	10.3%	10.3%	9.9%	7.5%	8.6%	9.1%	13.3%	11.5%
9 平成18年9月	38	54	92	28	34	62	21	37	58	212	20.4%	27.8%	24.2%	23.1%	23.3%	23.2%	17.4%	22.3%	20.2%
10 平成18年10月	51	55	106	37	35	72	34	45	79	257	27.4%	28.4%	27.9%	30.6%	24.0%	27.0%	28.1%	27.1%	27.5%
計	557	651	1208	364	420	784	361	520	881	2873									
回答者数	186	194	380	121	146	267	121	166	287	934									

(症状の変化)
次の症状について、初めて症状がおこったときから最近どう変わりましたか

質問24 くしゃみ

	あきる野市				調布市				大田区				あきる野市				調布市				大田区				合計					
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女							
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計							
1 多くなった	39	54	93	33	28	61	18	31	49	203	19.6%	24.7%	22.2%	24.6%	17.2%	20.5%	13.6%	17.7%	16.0%	19.9%	34.7%	26.9%	30.6%	26.1%	39.3%	33.3%	28.8%	34.9%	32.2%	31.9%
2 少なくなった	78	85	163	49	59	108	64	69	133	404	39.2%	38.8%	39.0%	36.6%	36.2%	36.4%	48.5%	39.4%	43.3%	39.5%	6.5%	9.6%	8.1%	12.7%	7.4%	9.8%	9.1%	8.0%	8.7%	
3 変わらない	13	21	34	17	12	29	12	14	26	89	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	8.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
4 不明	199	219	418	134	163	297	132	175	307	1022																				
計																														

質問25 鼻みず

	あきる野市				調布市				大田区				あきる野市				調布市				大田区				合計					
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女							
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計							
1 多くなった	44	69	113	38	29	67	31	41	72	252	21.9%	31.1%	26.7%	28.4%	17.9%	22.6%	23.1%	23.6%	23.4%	24.5%	32.8%	23.4%	27.9%	24.6%	38.9%	32.4%	23.9%	34.5%	29.9%	
2 少なくなった	80	88	168	53	59	112	65	63	128	408	39.8%	39.6%	39.7%	39.6%	36.4%	37.8%	48.5%	36.2%	41.6%	39.7%	5.5%	5.9%	5.7%	7.5%	6.8%	7.1%	4.5%	5.7%	5.2%	
3 変わらない	11	13	24	10	11	21	6	10	16	61	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	5.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
4 不明	201	222	423	134	162	296	134	174	308	1027																				
計																														

質問26 鼻づまり

	あきる野市				調布市				大田区				あきる野市				調布市				大田区				合計					
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女							
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計							
1 多くなった	42	45	87	34	30	64	24	37	61	212	21.0%	20.6%	20.8%	25.8%	18.9%	22.0%	18.0%	21.6%	20.1%	20.9%	33.5%	24.8%	28.9%	28.8%	34.0%	31.6%	22.6%	27.5%	25.3%	
2 少なくなった	79	101	180	52	57	109	69	69	138	427	39.5%	46.3%	43.1%	39.4%	35.8%	37.5%	51.9%	40.4%	45.4%	42.2%	6.0%	8.3%	7.2%	6.1%	11.3%	8.9%	7.5%	10.5%	9.2%	
3 変わらない	12	18	30	8	18	26	10	18	28	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	8.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
4 不明	200	218	418	132	159	291	133	171	304	1013																				
計																														

質問27 目のかゆみ

	あきる野市				調布市				大田区				あきる野市				調布市				大田区				合計					
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女							
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計							
1 多くなった	36	55	91	31	39	70	20	39	59	220	18.6%	24.9%	21.9%	23.1%	24.2%	23.7%	15.4%	22.5%	19.5%	21.7%	33.0%	29.9%	31.3%	18.7%	34.8%	27.5%	32.3%	29.5%	30.7%	
2 少なくなった	64	66	130	25	56	81	42	51	93	304	38.1%	35.3%	36.6%	48.5%	29.2%	38.0%	38.5%	37.6%	38.0%	37.4%	10.3%	10.0%	10.1%	9.7%	11.8%	10.8%	13.8%	10.4%	11.9%	
3 変わらない	20	22	42	13	19	32	18	18	36	110	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	10.9%	194	221	415	134	161	295	130	173	303	
4 不明	194	221	415	134	161	295	130	173	303	1013																				
計																														

質問28 のどのかゆみ

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計	
	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計		
	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計				
1 多くなつた	16	41	57	15	20	35	15	17	32	124	8.4%	19.1%	14.1%	11.7%	12.7%	12.3%	11.9%	10.4%	11.1%	12.7%
2 少なくなつた	38	47	85	22	43	65	17	36	53	203	20.0%	21.9%	21.0%	17.2%	27.4%	22.8%	13.5%	22.1%	18.3%	20.7%
3 変わらない	81	85	166	60	60	120	53	69	122	408	42.6%	39.5%	41.0%	46.9%	38.2%	42.1%	42.1%	42.3%	42.2%	41.7%
4 不明	55	42	97	31	34	65	41	41	82	244	28.9%	19.5%	24.0%	24.2%	21.7%	22.8%	32.5%	25.2%	28.4%	24.9%
計	190	215	405	128	157	285	126	163	289	979	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(検査)

質問29 これらの症状について、今まで検査を受けたことがありますか。

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計	
	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計		
	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計				
1 あり	119	109	228	63	102	165	69	104	173	566	56.7%	48.7%	52.5%	46.7%	59.0%	53.6%	48.9%	56.5%	53.2%	53.0%
2 なし	91	115	206	72	71	143	72	80	152	501	43.3%	51.3%	47.5%	53.3%	41.0%	46.4%	51.1%	43.5%	46.8%	47.0%
計	210	224	434	135	173	308	141	184	325	1067	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問30 どのような検査を受けましたか。(いくつでも)

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計		
	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計			
	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計					
1 鼻鏡検査	46	34	80	25	29	54	28	38	66	200	35.1%	28.3%	31.9%	37.3%	28.2%	31.8%	37.8%	33.9%	35.5%	32.9%	
2 鼻汁検査	17	15	32	8	9	17	12	11	23	72	13.0%	12.5%	12.7%	11.9%	8.7%	10.0%	16.2%	9.8%	12.4%	11.9%	
3 血液検査(RAST法)	80	65	145	34	62	96	51	68	119	360	61.1%	54.2%	57.8%	50.7%	60.2%	56.5%	68.9%	60.7%	64.0%	59.3%	
4 レントゲン検査	10	10	20	7	4	11	7	12	19	50	7.6%	8.3%	8.0%	10.4%	3.9%	6.5%	9.5%	10.7%	10.2%	8.2%	
5 皮膚テスト	22	14	36	12	33	45	10	26	36	117	16.8%	11.7%	14.3%	17.9%	32.0%	26.5%	13.5%	23.2%	19.4%	19.3%	
6 目の検査	37	42	79	20	33	53	31	42	73	205	28.2%	35.0%	31.5%	29.9%	32.0%	31.2%	41.9%	37.5%	39.2%	33.8%	
7 めやにの検査	2	6	8	2	2	4	0	4	4	16	1.5%	5.0%	3.2%	3.0%	1.9%	2.4%	0.0%	3.6%	2.2%	2.6%	
計	214	186	400	108	172	280	139	201	340	1020											
回答者数	131	120	251	67	103	170	74	112	186	607											

RAST法とは、アレルギー物質(花粉、かびなど)を特定する検査。

質問31 検査の結果で、原因物質はどれでしたか。(いくつでも)

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計		
	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計	男		小計			
	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計	女	小計					
1 花粉	108	101	209	49	86	135	57	78	135	479	80.0%	77.1%	78.6%	66.2%	78.2%	73.4%	70.4%	67.2%	68.5%	74.0%	
2 かび	14	11	25	8	9	17	9	14	23	65	10.4%	8.4%	9.4%	10.8%	8.2%	9.2%	11.1%	12.1%	11.7%	10.0%	
3 ダニ	35	29	64	21	30	51	25	27	52	167	25.9%	22.1%	24.1%	28.4%	27.3%	27.7%	30.9%	23.3%	26.4%	25.8%	
4 その他	27	27	54	15	32	47	22	42	64	165	20.0%	20.6%	20.3%	20.3%	29.1%	25.5%	27.2%	36.2%	32.5%	25.5%	
5 不明	15	20	35	16	11	27	11	19	30	92	11.1%	15.3%	13.2%	21.6%	10.0%	14.7%	13.6%	16.4%	15.2%	14.2%	
計	199	188	387	109	168	277	124	180	304	968											
回答者数	135	131	266	74	110	184	81	116	197	647											

* 質問31で「1 花粉」と答えた方のみ、次の質問32～質問34にお答えください。

(治療)

質問32 これらの症状について、使用している薬はありますか。

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計	
	男		女	男		女	男		女	男		女	男		女	男		女		
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計		
1 なし	23	29	52	20	18	38	22	21	43	133	18.3%	23.2%	20.7%	29.4%	16.8%	21.7%	30.1%	20.4%	24.4%	22.1%
2 市販の薬(鼻炎薬、点鼻薬、点眼薬など)を使用している	32	33	65	15	21	36	13	21	34	135	25.4%	26.4%	25.9%	22.1%	19.6%	20.6%	17.8%	20.4%	19.3%	22.4%
3 医療機関で処方された薬を使用している	71	63	134	33	68	101	38	61	99	334	56.3%	50.4%	53.4%	48.5%	63.6%	57.7%	52.1%	59.2%	56.3%	55.5%
計	126	125	251	68	107	175	73	103	176	602	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問33 質問32で2又は3と答えた方について、薬は、いつから使い始めますか。

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計	
	男		女	男		女	男		女	男		女	男		女	男		女		
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計		
1 症状が出たら	77	74	151	37	65	102	36	48	84	337	72.6%	77.1%	74.8%	75.5%	73.0%	73.9%	69.2%	59.3%	63.2%	71.2%
2 症状が出る前から	29	22	51	12	24	36	16	33	49	136	27.4%	22.9%	25.2%	24.5%	27.0%	26.1%	30.8%	40.7%	36.8%	28.8%
計	106	96	202	49	89	138	52	81	133	473	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問34 これまで減感作療法を受けたことがありますか。

	あきる野市			調布市			大田区			あきる野市			調布市			大田区			合計	
	男		女	男		女	男		女	男		女	男		女	男		女		
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計		
1 あり	8	16	24	4	7	11	5	6	11	46	6.6%	12.5%	9.6%	5.5%	6.7%	6.2%	7.0%	5.8%	6.3%	7.7%
2 時間とお金がかかっても、症状が良くなるなら受けてみたい	12	6	18	6	6	12	1	5	6	36	9.9%	4.7%	7.2%	8.2%	5.8%	6.8%	1.4%	4.8%	3.4%	6.0%
3 簡単であれば受けてみたい	44	40	84	24	38	62	31	42	73	219	36.4%	31.3%	33.7%	32.9%	36.5%	35.0%	43.7%	40.4%	41.7%	36.4%
4 関心がない	10	17	27	11	23	34	7	13	20	81	8.3%	13.3%	10.8%	15.1%	22.1%	19.2%	9.9%	12.5%	11.4%	13.5%
5 よく分からない	47	49	96	28	30	58	27	38	65	219	38.8%	38.3%	38.6%	38.4%	28.8%	32.8%	38.0%	36.5%	37.1%	36.4%
計	121	128	249	73	104	177	71	104	175	601	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

減感作療法とは、皮下注射等で花粉エキスを体内に入れて、徐々に体を慣らし、アレルギー反応を起こしにくい体質に改善する花粉症の根本的治療法。

花粉症患者実態調査報告書

平成 19 年 9 月発行

編集・発行 〒163 - 8001

東京都西新宿二丁目 8 番 1 号

東京都福祉保健局健康安全室環境保健課

電 話 03 - 5320 - 4493

ファクシミリ 03 - 5388 - 1426